

I 来札観光客満足度調査

0. 調査概要

- ネットマイルリサーチによるインターネットアンケート調査
- 期 間：平成25年1月24日（木）～25日（金）
- 対 象：過去2年以内に札幌を訪れた18歳以上の道外在住者
- サンプル数：1,000人

1. 回答者の基本属性

1-1 居住地

居住地は、「関東(51.5%)」が最も多く、次いで「近畿(19.9%)」「東海(9.4%)」「東北(5.7%)」の順となっている。

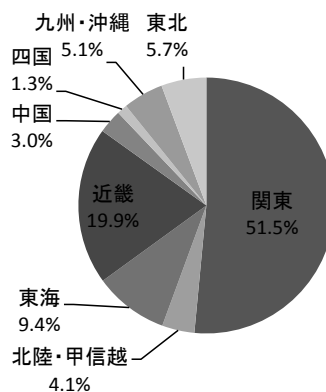


図 1-1 居住地 (N=1,000)

1-2 性別

今回の調査では、性別による偏りが出ないようにするため、男女比がそれぞれ 50.0%となるように対象者を調整した。

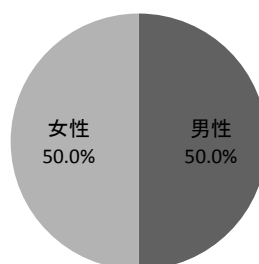


図 1-2 性別 (N=1,000)

1-3 年代

年代は、全体では「40～49 歳(35.6%)」が最も多く、次いで「30～39 歳(24.4%)」「50～59 歳(21.8%)」の順となっている。男女間で比較すると、【男性】は「40～49 歳(41.6%)」、【女性】は「30～39 歳(30.8%)」が最も高い割合となっている。

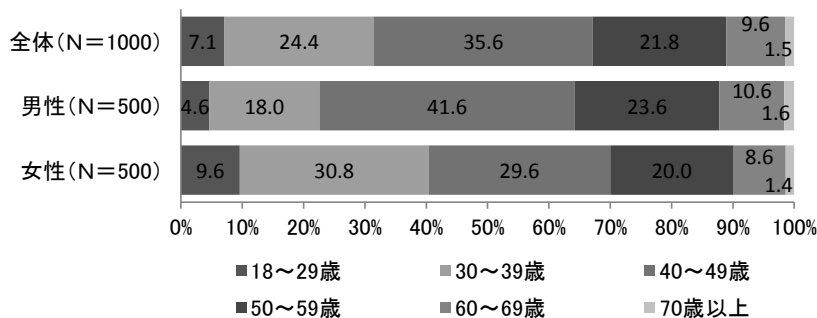


図 1-3 年代[×性別]

1-4 年収

世帯年収をみると、全体では「300 万円未満(27.2%)」が最も多く、次いで「収入なし(16.6%)」「300～400 万円未満(10.3%)」「400～500 万円未満(9.6%)」の順となっている。

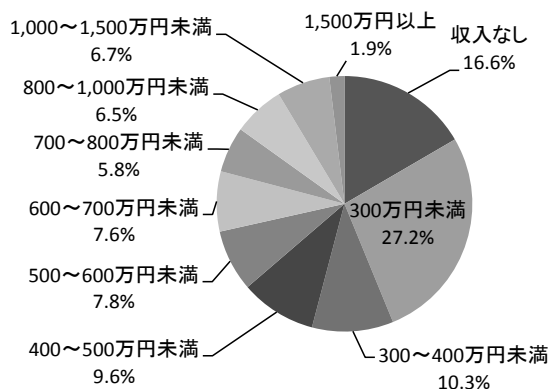


図 1-4-1 世帯年収 (N=1,000)

性別では、【男性】は「400～500万円未満(13.2%)」、【女性】は「300万円未満(41.6%)」が最も高い割合を示した。

年代別では、【40～49歳】【50～59歳】で400万円以上の割合が5割を超えている。一方、【18～29歳】【60～69歳】では3割を下回っている。

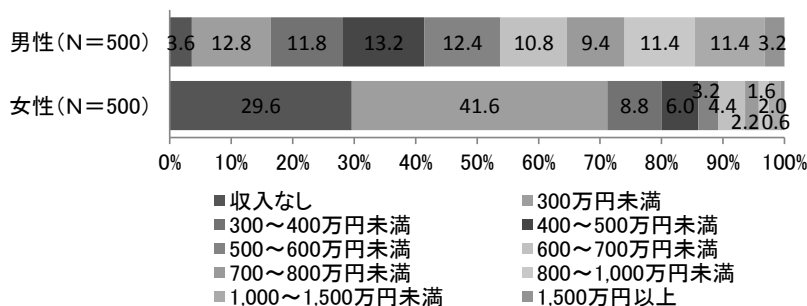


図 1-4-2 世帯年収[×性別]

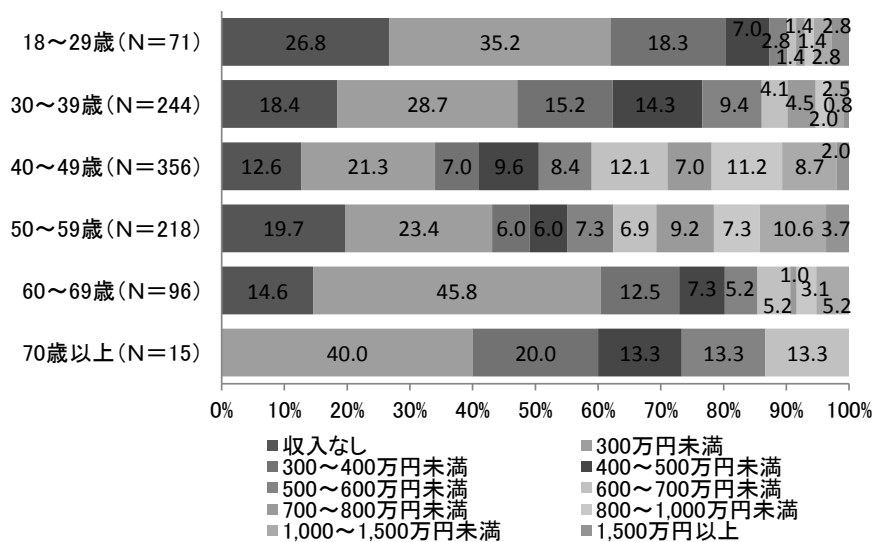


図 1-4-3 世帯年収[×年代別]

2. 札幌（北海道）への旅行について

2-1 札幌への訪問回数

観光目的での札幌への訪問回数は、全体では「1回(31.2%)」が最も多く、次いで「2回(19.7%)」「3回(13.6%)」の順となっており、3回以内が全体の約6割を占めている。一方で「10回以上」も1割以上見られた。

性別では、【男性】【女性】ともに「1回(31.2%)」が最も多く、次いで【男性】は「10回以上(16.6%)」「2回(15.2%)」、【女性】は「2回(24.2%)」「3回(14.6%)」の順であった。訪問回数が3回以下の場合は【女性】の方が多いが、4回以上になると【男性】の割合が高くなり、とりわけ「10回以上」では6.8%も高くなっている。

年代別では、年代が高くなるにつれて2回以上訪れた、いわゆるリピーターの割合が高くなっている。

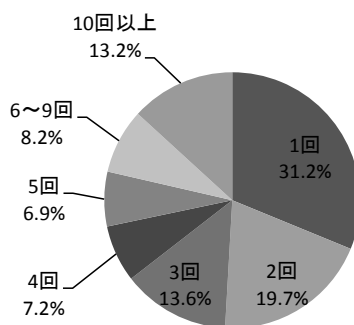


図 2-1-1 観光目的での札幌への訪問回数 (N=1,000)

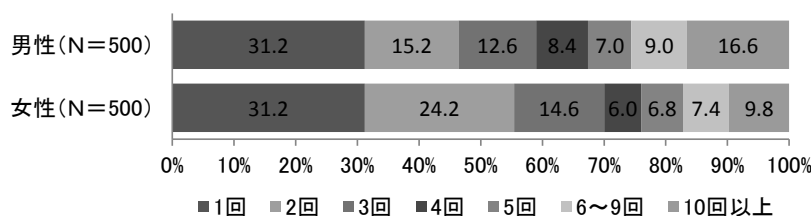


図 2-1-2 観光目的での札幌への訪問回数[×性別]

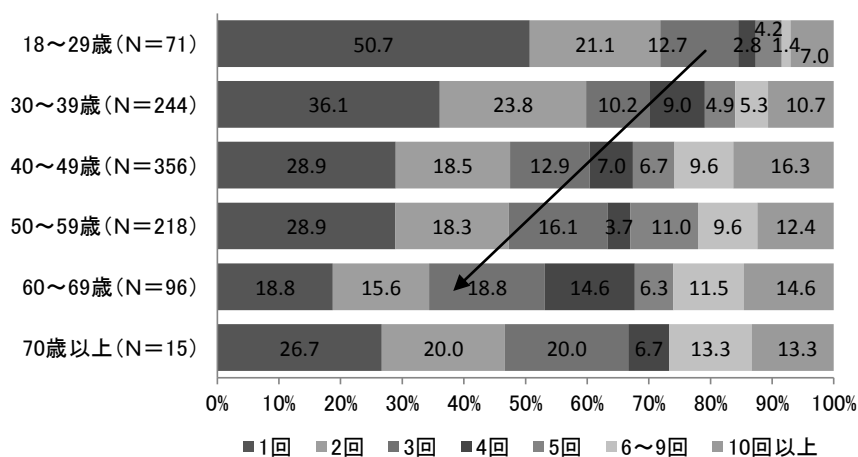


図 2-1-3 観光目的での札幌への訪問回数[×年代別]

2-2 札幌を訪問したことがある季節

札幌を訪問したことがある季節について尋ねたところ、全体では「夏(63.7%)」が最も多く、次いで「冬(53.1%)」の順となっている。春と秋は、ともに4割を下回っている。

また、札幌を訪問したことがある回数が1回のみの回答者がどの季節に訪れたのかを集計したところ、「夏」が41.7%と最も多く、次いで「冬」が29.8%であった。「春」「秋」については、ほとんど差はなかった。

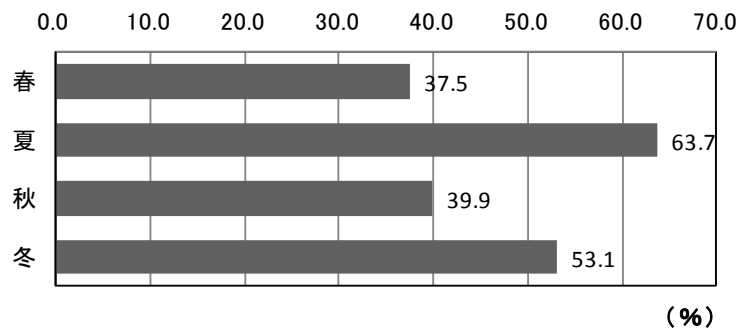


図 2-2-1 訪問したことがある季節 (N=1,000)

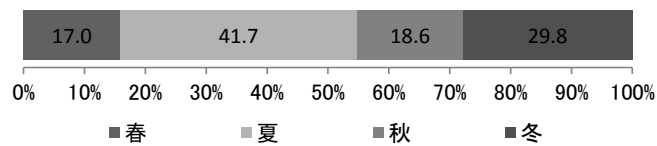


図 2-2-2 初めて札幌を訪れた時の季節 (N=312)

表 2-2 訪問したことがある季節 [×性別・年代別]

	有効回答数	割合 (%)			
		春	夏	秋	冬
男性	500	38.6	64.0	44.0	54.4
女性	500	36.4	63.4	35.8	51.8
18~29歳	71	22.5	53.5	23.9	47.9
30~39歳	244	33.6	59.0	36.9	48.4
40~49歳	356	37.6	64.0	40.7	57.0
50~59歳	218	39.4	70.6	38.5	54.6
60~69歳	96	51.0	65.6	57.3	53.1
70歳以上	15	53.3	66.7	53.3	40.0

2-3 旅行日数

(1) 旅行日数（全体）

トータルの旅行日数の平均は5.1日であった。選択された日程としては「3日(33.4%)」が最も多く、次いで「4日(18.2%)」「2日(12.3%)」の順となっている。

性別では、「3日」「4日」「5日」「6～9日」の旅行日程において、いずれも【女性】が【男性】より多い割合を示している。しかし、「10日以上」では【男性】の方が多いため、平均日数では【男性】が5.5日と【女性】を上回っている。

年代別では、【40～49歳】が全体の平均と同じ5.1日となっている。また、【60～69歳】で4日以上旅行日程を選択する割合が6割を超えている。

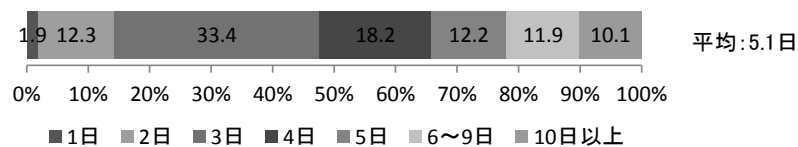


図 2-3-1 旅行日数（全体）(N=983)

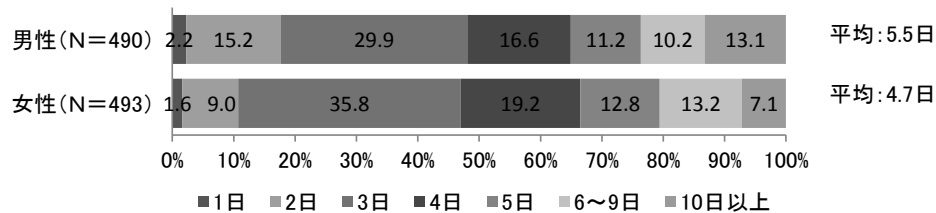


図 2-3-2 旅行日数（全体）[×性別]

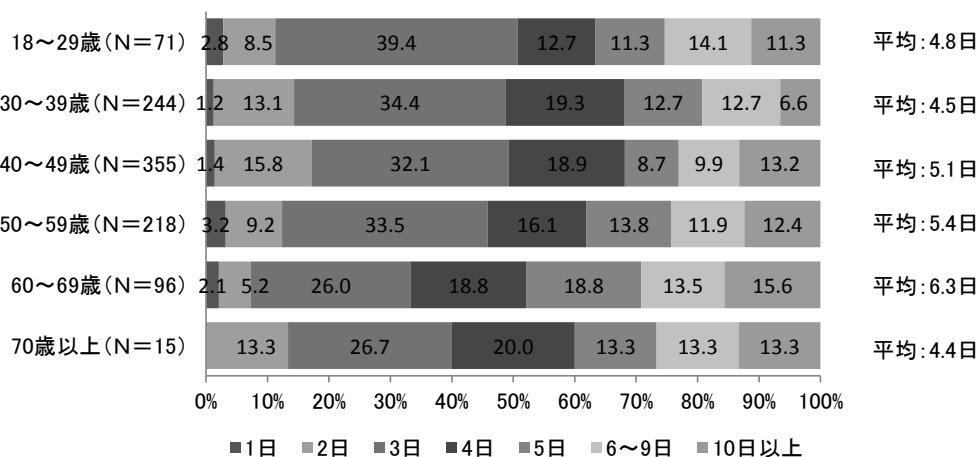


図 2-3-3 旅行日数（全体）[×年代別]

(2) 札幌での滞在日数

札幌での滞在日数の平均は3.2日であった。選択された日程としては「2日(33.4%)」が最も多く、次いで「1日(23.5%)」「3日(23.3%)」の順となっている。

性別では、3日以内の滞在において、いずれも【女性】が【男性】を上回っているが、4日以上になると【男性】が【女性】を上回るため、平均日数が高くなっている。

年代別では、年齢が低くなるにつれ滞在日数が3日以上となる割合が高くなっている。【40～49歳】の平均を見ると、全体の平均とほぼ同じ3.4日となっている。また、【18～29歳】【30～39歳】において、8割以上の人々が3日以内の滞在日数となっている。

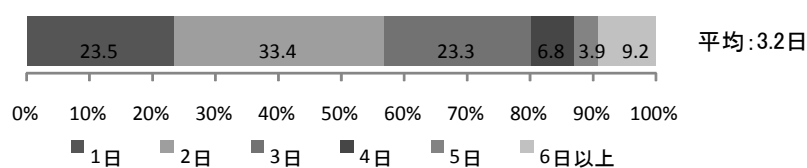


図 2-3-4 札幌での滞在日数 (N=980)

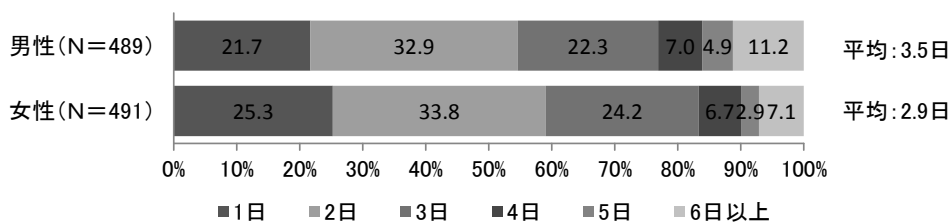


図 2-3-5 札幌での滞在日数 [×性別]

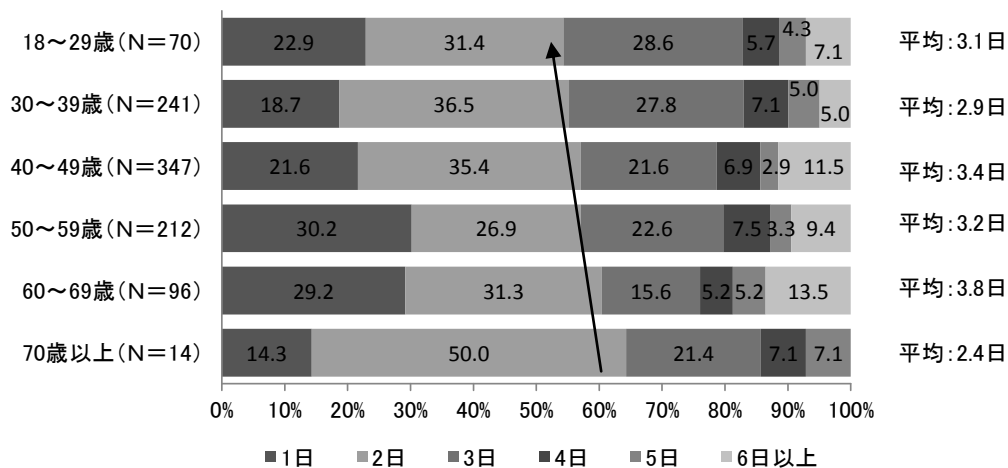


図 2-3-6 札幌での滞在日数 [×年代別]

(3) 宿泊数

札幌での宿泊数の平均は2.7泊であった。選択された日程としては「1泊(41.5%)」が最も多く、次いで「2泊(32.6%)」「3泊(11.3%)」の順となっている。

性別では、【男性】は「5泊以上」、【女性】は「2泊」の割合が他方より高くなっている。

年代別では、年代が高くなるにつれて「1泊」の割合が高くなっている。また、平均宿泊数が最も多い年代は【18～29歳】および【60～69歳】の3.2泊であった。

前回調査の結果と比較すると、【40～49歳】および【70歳以上】を除く全ての年代で「2泊」の割合が増加しており、また、【40～49歳】では「3泊」「4泊」「5泊以上」の割合が増加している。

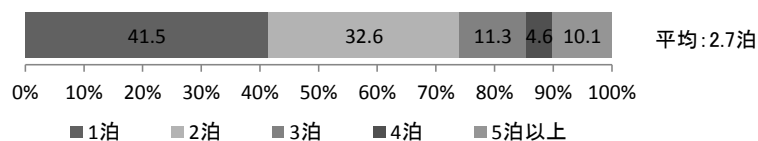


図 2-3-7 札幌での宿泊日数 (N=921)

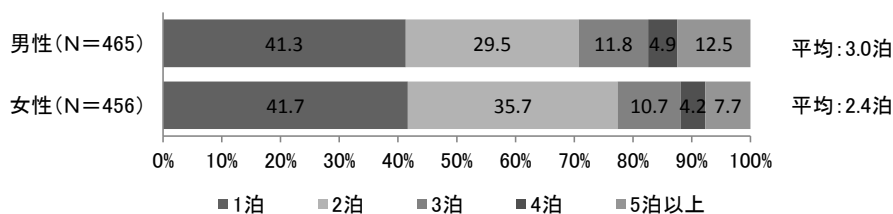


図 2-3-8 札幌での宿泊日数 [×性別]

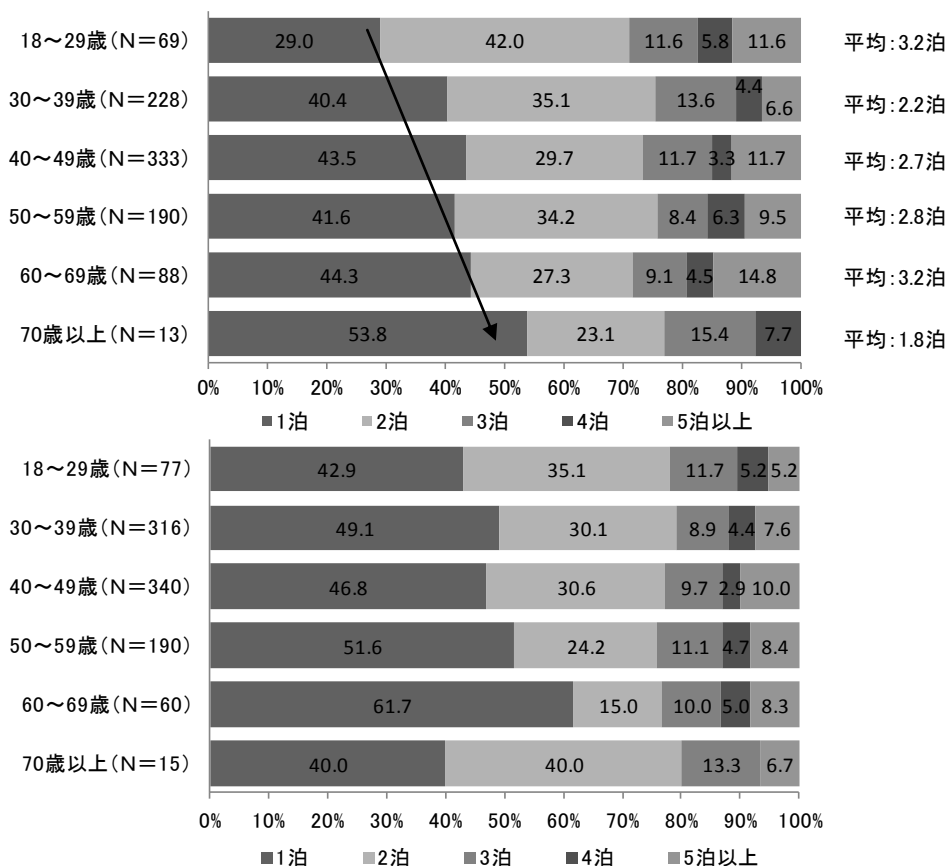


図 2-3-9 札幌での宿泊日数 [×年代別] (上:平成24年度 下:平成22年度)

2-4 札幌以外に訪れた都市（地域）

札幌を除く訪問先として最も多かったのは「小樽(50.9%)」で、次いで「函館(30.3%)」「千歳(28.9%)」「旭川(28.4%)」「洞爺湖(17.6%)」の順となっている。

性別では、【女性】において「函館」「千歳」「旭川」がほぼ同じ割合となっている。

年代別では、【18～29歳】【30～39歳】【40～49歳】【50～59歳】【60～69歳】において「函館」「千歳」「旭川」が2～4位のいずれかの順位を示している。

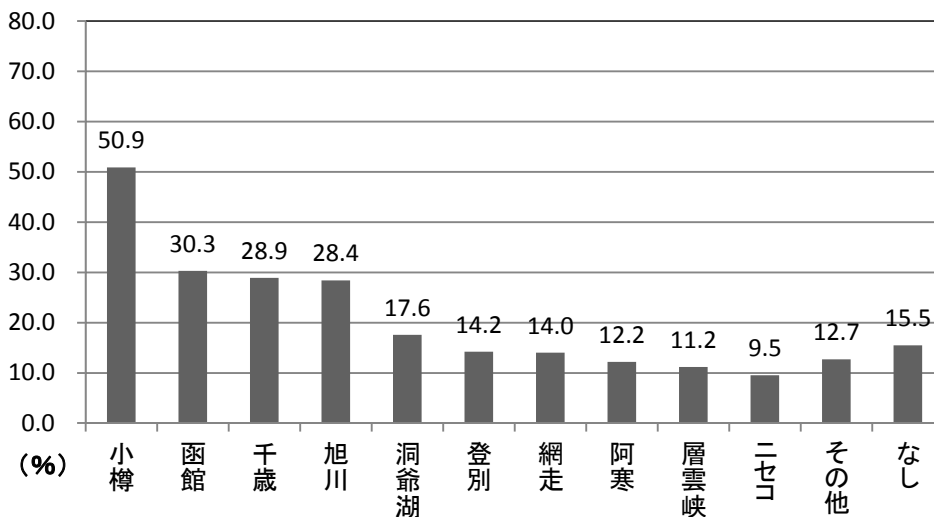


図 2-4 札幌以外の訪問先（全体）(N=1,000)

表 2-4 札幌以外の訪問先[×性別・年代別]

(%)

	有効回答数	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位		
男性	500	小樽	函館	千歳	旭川	洞爺湖	網走	登別	阿寒	層雲峡	ニセコ	その他	なし
		48.6	30.6	27.8	26.8	16.2	14.6	13.2	11.6	11.2	10.2	13.0	19.0
女性	500	小樽	旭川	函館	千歳	洞爺湖	登別	網走	阿寒	層雲峡	ニセコ	その他	なし
		53.0	30.2	30.0	29.8	19.0	15.0	13.4	12.8	11.2	8.8	12.4	12.0
18～29歳	71	小樽	千歳	函館	旭川	網走	登別	ニセコ	層雲峡	洞爺湖	阿寒	その他	なし
		45.1	33.8	32.4	26.8	15.5	8.5	8.5	7.0	7.0	5.6	21.1	
30～39歳	244	小樽	旭川	函館	千歳	洞爺湖	登別	層雲峡	網走	阿寒	ニセコ	その他	なし
		46.7	29.1	27.9	27.0	14.3	8.2	6.6	6.1	6.1	6.1	13.1	17.2
40～49歳	356	小樽	千歳	函館	旭川	洞爺湖	登別	網走	阿寒	ニセコ	層雲峡	その他	なし
		50.3	28.7	26.1	24.2	16.0	12.9	11.8	11.2	11.2	7.9	14.0	17.4
50～59歳	218	小樽	函館	旭川	千歳	洞爺湖	登別	網走	層雲峡	阿寒	ニセコ	その他	なし
		54.1	34.9	27.5	26.1	19.7	16.5	14.7	14.2	11.9	7.8	12.4	13.3
60～69歳	96	小樽	旭川	函館	千歳	網走	阿寒	洞爺湖	層雲峡	登別	ニセコ	その他	なし
		55.2	46.9	40.6	36.5	35.4	34.4	33.3	31.3	29.2	15.6	13.5	4.2
70歳以上	15	小樽	網走	登別	千歳	旭川	函館	洞爺湖	阿寒	層雲峡	ニセコ	その他	なし
		80.0	40.0	33.3	26.7	26.7	26.7	26.7	20.0	13.3	13.3	6.7	20.0

2-5 同行者

同行者を見ると、全体では「家族(夫婦で) (34.7%)」が最も多く、次いで「家族(親子で) (26.7%)」「友人と(23.9%)」の順となっている。

性別では、【男性】は「仕事上の関係者と」、【女性】は「家族(親子で)」がそれぞれ他の項目より高い割合を示している。

年代別では、年代が上がるにつれて「家族(夫婦で)」の割合が高くなっている。

前回調査の結果と比較すると、【18～29歳】において「友人と」の割合が減った一方、「家族(親子で)」「一人で」の割合が増えている。

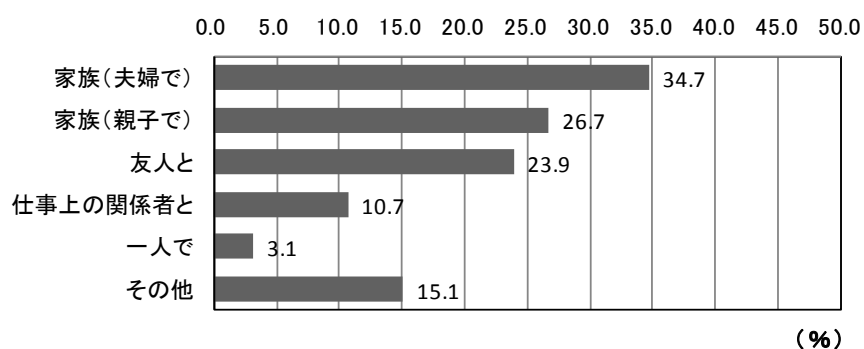


図 2-5 同行者 (全体) (N=1,000)

表 2-5 同行者[×性別・年代別] (上:平成 24 年度 下:平成 22 年度)

	有効回答数	家族(夫婦で)	家族(親子で)	友人と	仕事上の関係者と	一人で	その他
男性	500	30.8	19.0	21.6	16.6	2.2	21.2
女性	500	38.6	34.4	26.2	4.8	4.0	9.0
18～29歳	71	18.3	31.0	25.4	7.0	12.7	18.3
30～39歳	244	31.1	28.7	27.5	11.9	2.9	11.1
40～49歳	356	31.5	29.5	22.5	11.2	2.0	18.8
50～59歳	218	38.1	23.4	22.9	11.0	2.3	15.1
60～69歳	96	60.4	17.7	19.8	7.3	2.1	8.3
70歳以上	15	33.3	13.3	33.3	13.3	6.7	20.0

	有効回答数	家族(夫婦で)	家族(親子で)	友人と	仕事上の関係者と	一人で	その他
男性	634	33.4	19.4	25.7	16.1	1.6	18.3
女性	366	36.3	33.3	32.0	6.6	5.2	4.6
18～29歳	77	14.3	14.3	54.5	9.1	2.6	11.7
30～39歳	316	31.0	25.0	26.9	10.1	3.5	15.5
40～49歳	340	33.5	28.2	25.0	15.0	0.6	16.2
50～59歳	190	43.7	22.1	27.9	14.7	4.2	7.4
60～69歳	60	51.7	25.0	21.7	11.7	3.3	8.3
70歳以上	15	53.3	13.3	13.3	6.7	13.3	6.7

2-6 同行者の人数

同行者の人数は「2人(33.3%)」が最も多く、次いで「1人(29.4%)」「3人(16.3%)」の順となっている。

性別では、【女性】の方が【男性】より同行者が「1人」の割合が高かった。

年代別では、年代が低いほど3人以上の同行者と旅行している割合が高くなっている。

前回調査の結果と比較すると、性別では、【男性】【女性】ともに「1人」の割合が低くなり、「2人」の割合が高くなっている。年代別では、【18~29歳】【70代以上】を除く全ての年代で「1人」の割合が低くなっている。

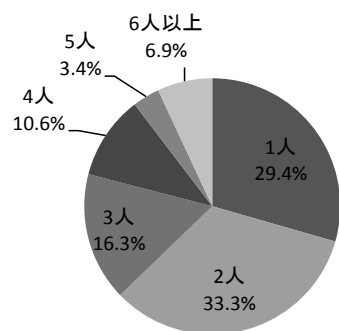


図 2-6-1 同行者の人数 (全体) (N=849)

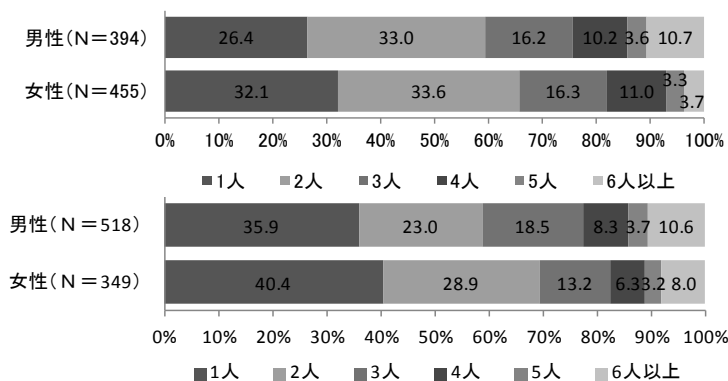


図 2-6-2 同行者の人数 [×性別]

(上 : 平成 24 年度 下 : 平成 22 年度)

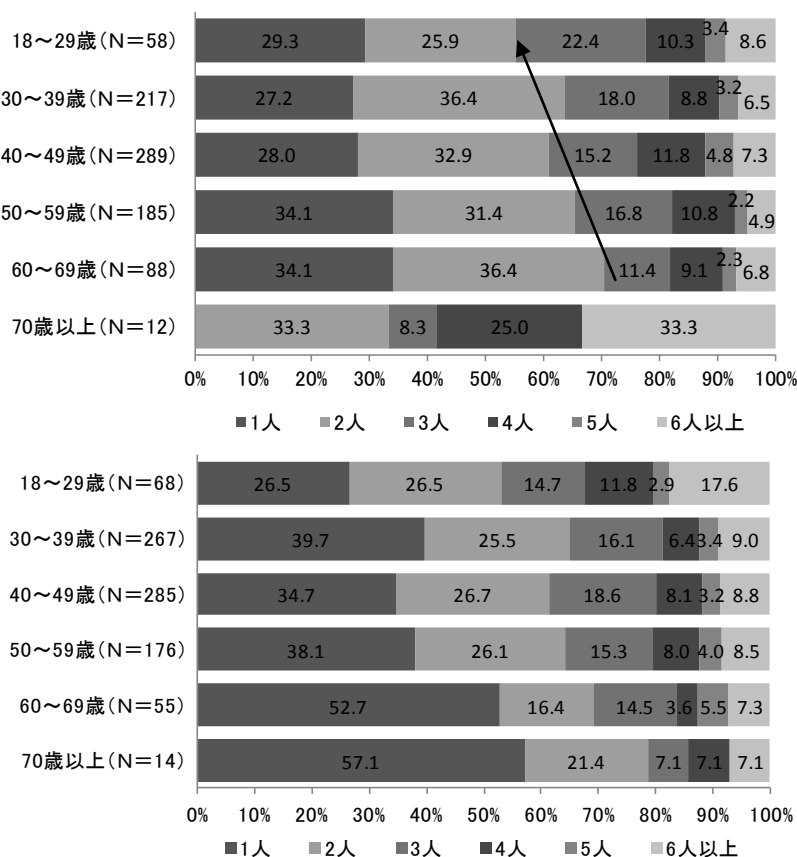


図 2-6-3 同行者の人数 [×年代別]

(上 : 平成 24 年度 下 : 平成 22 年度)

2-7 旅行会社の利用状況

旅行会社の利用の有無について尋ねたところ、全体では「はい(団体パック)(16.0%)」「はい(フリーパック)(42.8%)」と、旅行会社を利用している割合が約6割となっている。

性別では、【男性】より【女性】の方が団体パックおよびフリーパックを利用する割合が高くなっている。

年代別では、大きな差は見られなかった。

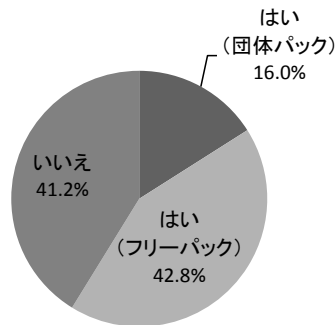


図 2-7-1 旅行会社の利用の有無(全体)(N=1,000)

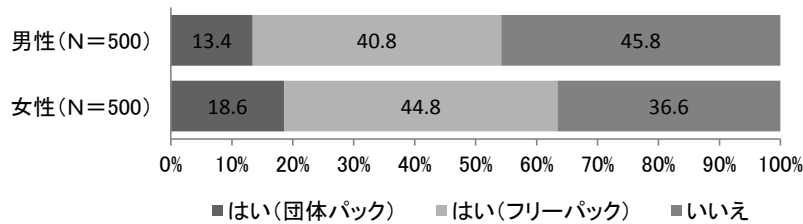


図 2-7-2 旅行会社の利用の有無[×性別]

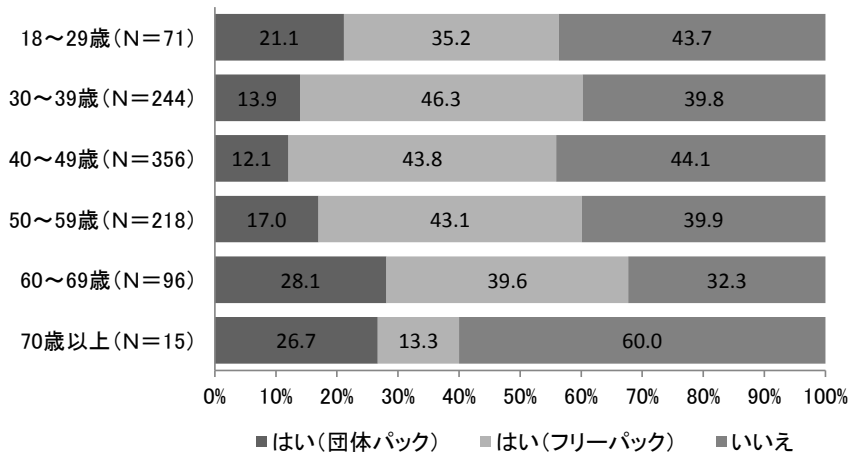


図 2-7-3 旅行会社の利用の有無[×年代別]

2-8 消費金額（旅行全体）

今回の旅行全体での消費金額（一人あたり）の平均は66,458円であった。消費金額帯別にみると、「4～6万円未満(28.4%)」が最も多く、次いで「2～4万円未満(22.7%)」「6～8万円未満(12.8%)」の順となっている。

性別では、大きな差は見られなかった。年代別では、年代が高くなるほど、6万円以上消費する割合が高くなっている。

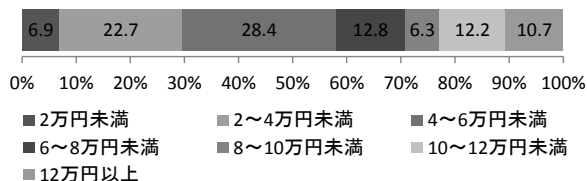


図 2-8-1 消費金額（旅行全体）(N=966)

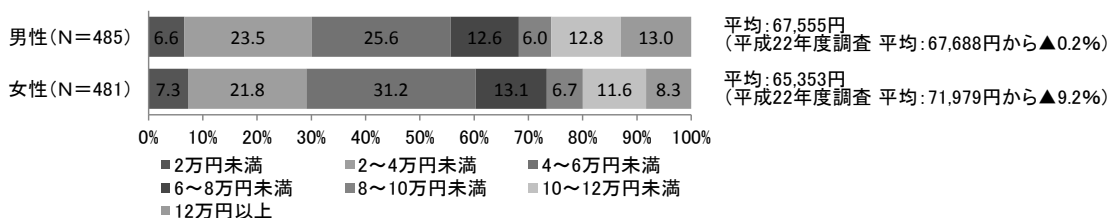


図 2-8-2 消費金額（旅行全体）[×性別]

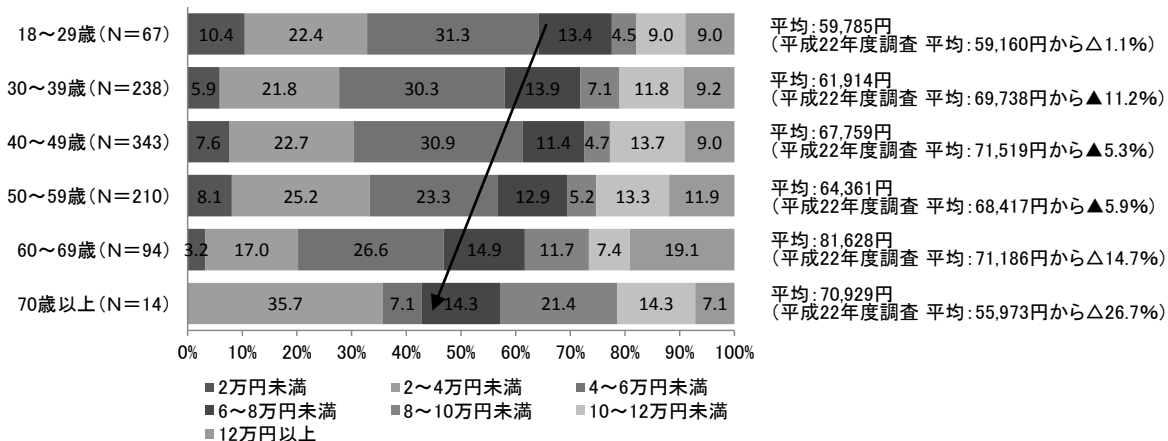


図 2-8-3 消費金額（旅行全体）[×年代別]

表 2-8 消費金額（旅行全体）の項目別平均額[×性別・年代別]

	有効回答数	2万円未満	2～4万円未満	4～6万円未満	6～8万円未満	8～10万円未満	10～12万円未満	12万円以上
男性	485	8,688	26,751	46,851	64,698	81,466	100,452	176,032
女性	481	9,886	28,790	47,047	64,048	81,375	100,179	219,000
18～29歳	67	8,571	27,000	46,694	67,778	81,667	100,000	190,000
30～39歳	238	10,071	28,069	46,292	63,424	82,294	100,357	159,091
40～49歳	343	9,192	26,683	47,311	63,681	82,031	100,000	239,032
50～59歳	210	8,471	29,410	46,327	65,000	80,000	100,643	163,600
60～69歳	94	13,333	26,875	48,720	64,643	80,909	101,429	193,333
70歳以上	14	0	27,600	50,000	67,500	80,000	100,000	230,000

2-9 消費金額（札幌市内）

(1) 宿泊費

札幌市内での宿泊費（一人あたり）の平均は24,018円であった。消費金額帯別にみると、「1万円未満(25.6%)」が最も多く、次いで「1～2万円未満(23.9%)」「2～3万円未満(20.8%)」の順となっている。

性別では、大きな差は見られなかった。年代別では、【50～59歳】の「1万円未満」が35.2%と、他の年代に比べて高い割合を示している。

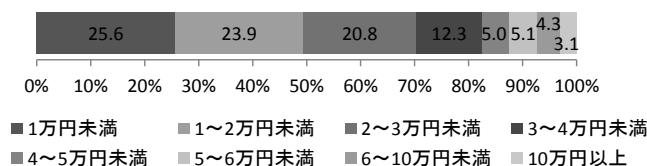


図 2-9-1 宿泊費（札幌市内）（全体）(N=981)

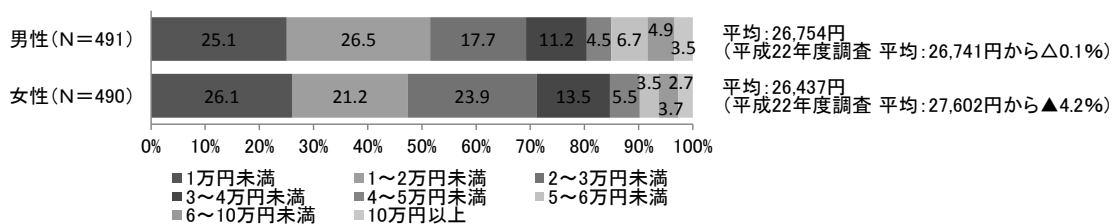


図 2-9-2 宿泊費（札幌市内）[×性別]

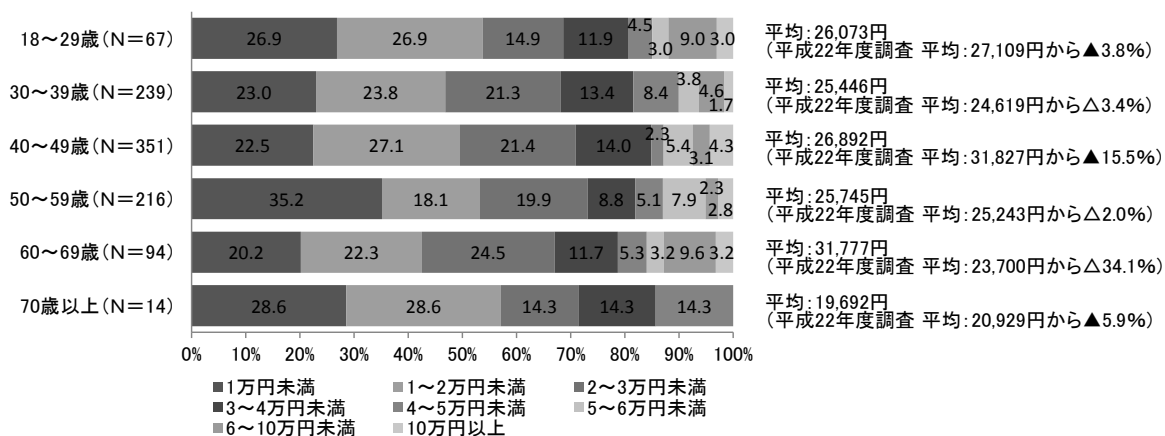


図 2-9-3 宿泊費（札幌市内）[×年代別]

(2) その他の消費金額（飲食・お土産代など）

札幌市内でのその他の消費金額（一人あたり）の平均は23,407円であった。消費金額帯別にみると、「1～2万円未満(29.5%)」が最も多く、次いで「1万円未満(22.8%)」「2～3万円未満(18.9%)」の順となっている。

性別では、「1～2万円未満」「2～3万円未満」「3～4万円未満」において、いずれも【男性】より【女性】が高い割合を示している。年代別では、大きな差は見られなかった。

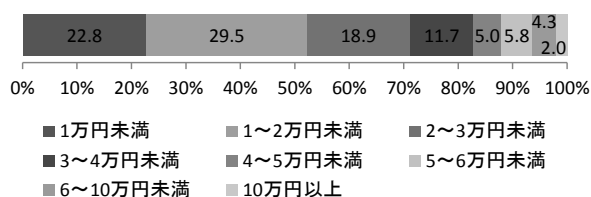


図 2-9-4 その他の消費金額（札幌市内）（全体）(N=980)

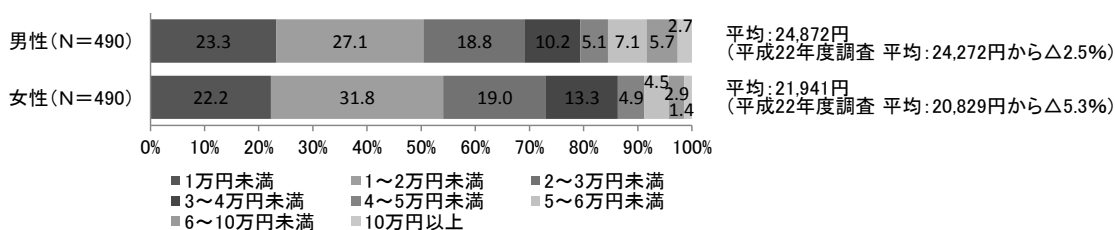


図 2-9-5 その他の消費金額（札幌市内）（全体）[×性別]

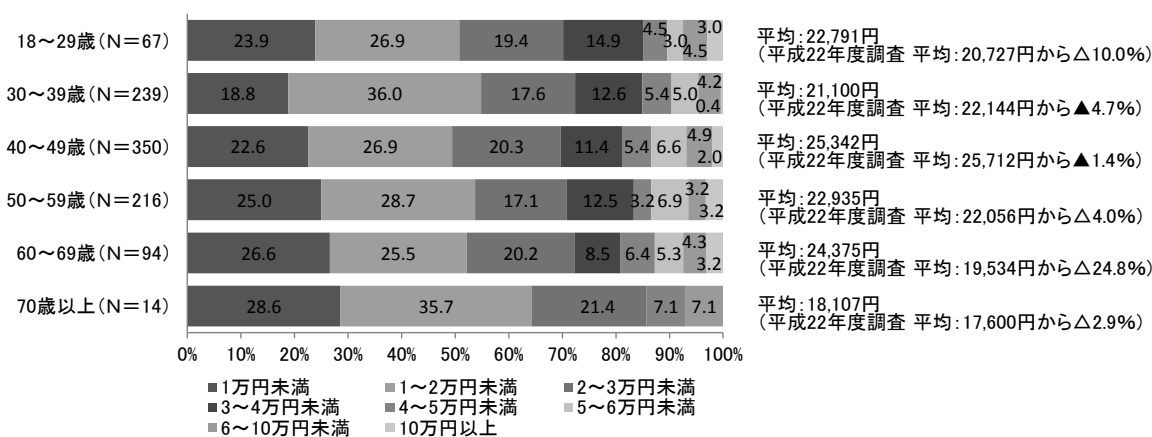
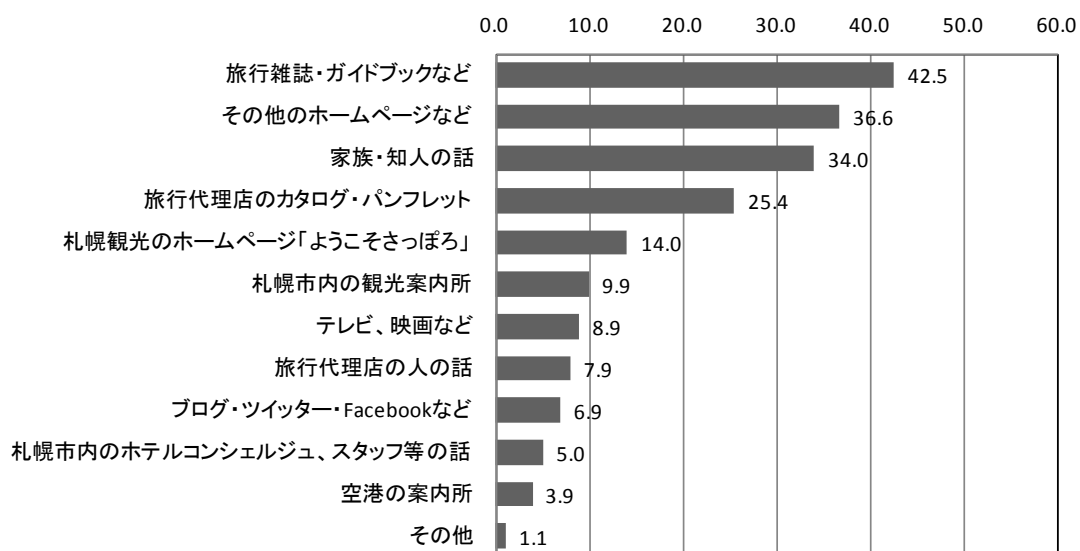


図 2-9-6 その他の消費金額（札幌市内）（全体）[×年代別]

2-10 札幌の観光情報の入手方法

札幌観光に関する情報源としては、全体では「旅行雑誌・ガイドブックなど(42.5%)」が最も多く、次いで「その他のホームページなど(36.6%)」「家族・知人の話(34.0%)」の順となっている。

性別では、【男性】より【女性】の方が「家族・知人の話」から情報を入手する割合が高くなっている。年代別では、低い年代になるほど「家族・知人の話」の割合が高くなっている。



(%)

図 2-10 札幌の観光情報の入手方法（全体）(N=857)

表 2-10 札幌の観光情報の入手方法〔×性別・年代別〕

(%)

	有効回答数	家族・知人の話	旅行代理店の人の話	旅行代理店のパンフレット	札幌観光のホームページ	その他のホームページなど	ブログ・ツイッター・Facebookなど	旅行雑誌・ガイドブックなど	テレビ、映画など	札幌市内の観光案内所	札幌市内のホテルコンシェルジュ、スタッフなど	空港の案内所	その他
男性	415	25.5	6.7	21.0	14.9	42.2	8.0	41.9	7.7	10.4	5.8	4.6	1.7
女性	442	41.9	9.0	29.6	13.1	31.4	5.9	43.0	10.0	9.5	4.3	3.2	0.5
18～29歳	60	55.0	11.7	18.3	11.7	30.0	6.7	33.3	11.7	8.3	1.7	5.0	0.0
30～39歳	210	34.8	7.6	24.8	11.0	34.3	7.6	47.1	8.6	7.6	4.3	4.8	0.5
40～49歳	309	33.7	4.5	22.0	13.9	44.0	9.4	37.9	7.8	11.7	5.8	3.9	1.0
50～59歳	185	34.1	12.4	26.5	15.1	34.6	3.8	46.5	9.2	9.2	3.8	3.2	1.6
60～69歳	79	19.0	8.9	39.2	20.3	26.6	2.5	44.3	12.7	13.9	7.6	2.5	2.5
70歳以上	14	21.4	7.1	50.0	21.4	21.4	7.1	50.0	0.0	0.0	14.3	0.0	0.0

2-11 参考にしたホームページ等

札幌観光の情報源に関する具体的なホームページ、雑誌名について自由記述方式で尋ねたところ、「るるぶ(137件)」が最も多く、次いで「じゃらん(34件)」「まっぷる(17件)」などが挙げられた。

表 2-11 参考にしたホームページ等[自由記述]

情報発信元別集計	件数
るるぶ	137
じゃらん	34
まっぷる	17
札幌観光のホームページ「ようこそ札幌」	9
ANA	8
JTB	6
小冊子・パンフレット	5
(回答数5件以下)楽天トラベル、さっぽろ雪まつりの公式HP、食ペログ、北海道likers、ぐるなび、北海道ウォーカー、フォートラベル、ことりっぴ、トリップアドバイザーなど	

2-12 札幌滞在中の目的や楽しみ

札幌滞在中の目的や楽しみについて尋ねたところ、全体では「美味しいものを食べる(74.2%)」が最も多く、次いで「市内の観光スポット(39.6%)」「景色・景観(22.1%)」の順となっている。

性別では、「美味しいものを食べる」「ライブ・コンサート」において、【女性】の回答が【男性】に比べ特に高い割合を示している。

年代別では、年代が高くなるほど「市内の観光スポット」を、また年代が低くなるほど「美味しいものを食べる」を回答する割合が高くなっている。

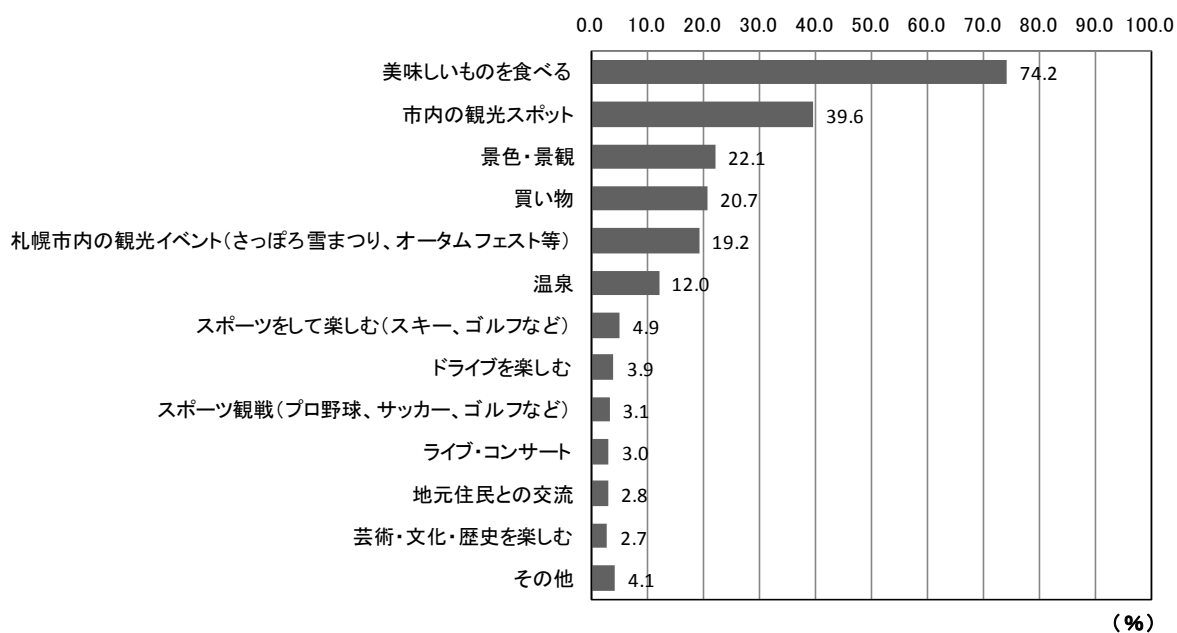


図 2-12 札幌滞在中の目的や楽しみ (全体) (N=1,000)

表 2-12 札幌滞在中の目的や楽しみ [×性別・年代別]

	有効回答数	雪まつり、市内の観光イベント(さっぽろ)	美味しいものを食べる	市内の観光スポット	買い物	温泉	景色・景観	スポーツを楽しむ(スキー、ゴルフなど)	スポーツ観戦(プロ野球、サッカー、ゴルフなど)	ライブ・コンサート	芸術・文化・歴史を楽しむ	ドライブを楽しむ	地元住民との交流	その他
男性	500	18.0	71.6	38.0	20.6	12.2	21.0	5.4	3.6	0.4	2.4	5.4	2.8	2.8
女性	500	20.4	76.8	41.2	20.8	11.8	23.2	4.4	2.6	5.6	3.0	2.4	2.8	5.4
18~29歳	71	18.3	80.3	35.2	29.6	4.2	26.8	4.2	1.4	4.2	0.0	1.4	2.8	7.0
30~39歳	244	17.2	79.9	37.3	15.6	10.2	20.5	2.0	4.5	5.3	2.5	4.1	2.0	2.9
40~49歳	356	18.5	73.3	37.1	21.9	14.0	20.5	6.7	3.1	2.0	1.1	4.5	4.2	2.8
50~59歳	218	20.2	71.1	41.7	20.2	12.8	20.6	6.0	1.8	1.8	3.7	3.7	0.9	6.0
60~69歳	96	24.0	67.7	50.0	24.0	12.5	31.3	4.2	4.2	2.1	4.2	4.2	3.1	6.3
70歳以上	15	26.7	60.0	60.0	20.0	13.3	26.7	0.0	0.0	6.7	33.3	0.0	6.7	0.0

2-13 楽しみにしていた食べ物

札幌旅行で楽しみにしていた食べ物について尋ねたところ、全体では「ラーメン(55.8%)」が最も多く、次いで「寿司(40.0%)」「寿司以外の海鮮(35.2%)」の順となっている。

性別では、「ラーメン」「寿司」「寿司以外の海鮮」を除くと、【男性】で「ジンギスカン」、【女性】で「ジンギスカン」「洋菓子などのスイーツ」の割合がそれぞれ他の項目に比べて高くなっている。

年代別では、【50～59歳】において「寿司」が他の年代に比べて低くなっている一方、「ラーメン」「ジンギスカン」が高い割合を示している。

前回調査の結果と比較すると、【男性】【女性】ともに「じゃがいも等農産物」「洋菓子などのスイーツ」「フレンチ・イタリアン等の洋食」と回答する割合が高くなっており、また、「じゃがいも等農産物」においては、全年代で前回調査の結果より高い割合を示している。

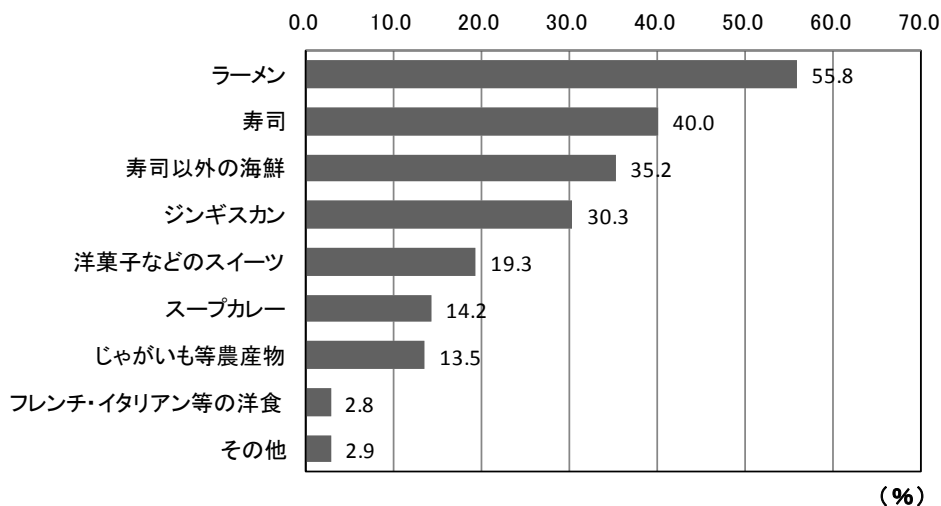


図 2-13 楽しみにしていた食べ物 (全体) (N=1,000)

表 2-13 楽しみにしていた食べ物[×性別・年代別] (左：平成 24 年度 右：平成 22 年度)

	有効回答数	平成 24 年度								平成 22 年度								(26)の他		
		寿司	寿司以外の海鮮	ラーメン	スープカレー	ジンギスカン	じゃがいも等農産物	洋菓子などのスイーツ	フレンチ・イタリアン等の洋食	その他	有効回答数	寿司	寿司以外の海鮮	ラーメン	スープカレー	ジンギスカン	じゃがいも等農産物		洋菓子などのスイーツ	フレンチ・イタリアン等の洋食
男性	500	40.0	35.4	59.4	12.6	33.4	11.6	12.4	2.6	2.0	634	38.5	38.0	65.5	12.6	34.5	9.1	11.2	0.8	3.3
女性	500	40.0	35.0	52.2	15.8	27.2	15.4	26.2	3.0	3.8	366	44.5	33.6	58.5	13.4	26.8	11.5	24.9	0.8	4.9
18～29歳	71	43.7	38.0	45.1	14.1	19.7	16.9	22.5	1.4	2.8	77	39.0	31.2	63.6	13.0	35.1	10.4	19.5	2.6	1.3
30～39歳	244	42.2	31.6	52.9	23.8	31.6	10.7	18.9	3.3	2.5	316	42.7	35.4	59.2	17.7	31.6	9.2	14.6	0.6	4.1
40～49歳	356	45.2	32.6	56.2	13.5	30.6	12.6	18.3	2.0	2.8	340	41.8	36.2	63.5	12.6	32.1	8.8	15.9	0.9	3.2
50～59歳	218	28.9	37.6	60.6	9.2	33.5	13.8	22.0	1.8	3.2	190	37.4	35.8	66.8	7.4	34.2	10.5	15.3	0.5	5.3
60～69歳	96	39.6	44.8	55.2	5.2	29.2	18.8	15.6	7.3	4.2	60	33.3	51.7	68.3	8.3	18.3	16.7	26.7	0.0	3.3
70歳以上	15	26.7	46.7	80.0	6.7	13.3	26.7	20.0	6.7	0.0	15	60.0	40.0	46.7	6.7	20.0	13.3	13.3	0.0	13.3

2-14 すすきの地区での飲食

すすきの地区での飲食の有無について尋ねたところ、「はい」が47.2%、「いいえ」が52.8%となり、ほぼ同数であった。

性別では、【男性】は「はい」が「いいえ」を若干上回っているが、【女性】は「いいえ」が約6割となっている。年代別では、大きな差は見られなかった。

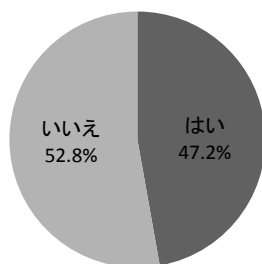


図 2-14-1 すすきの地区での飲食の有無（全体）(N=1,000)

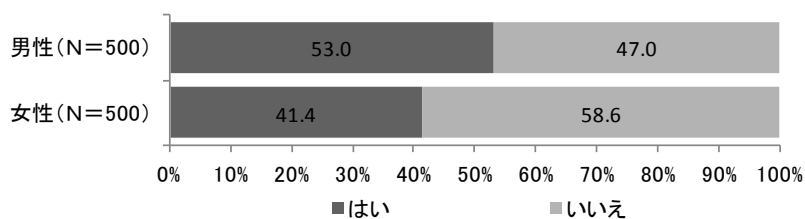


図 2-14-2 すすきの地区での飲食の有無[×性別]

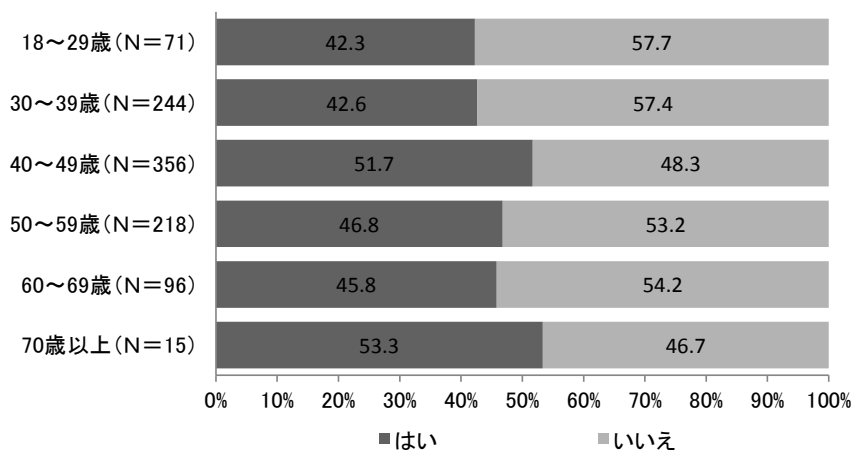


図 2-14-3 すすきの地区での飲食の有無[×年代別]

2-15 食事代

(1) 昼食代

昼食代（一人1回あたり）の平均は1,687円であった。消費金額帯別にみると、「1,000～2,000円未満(51.1%)」が最も多く、過半数を占めている。

なお、性別・年代別では大きな差は見られなかった。

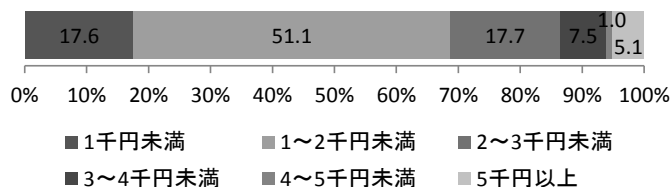


図 2-15-1 昼食代（全体）(N=1,000)

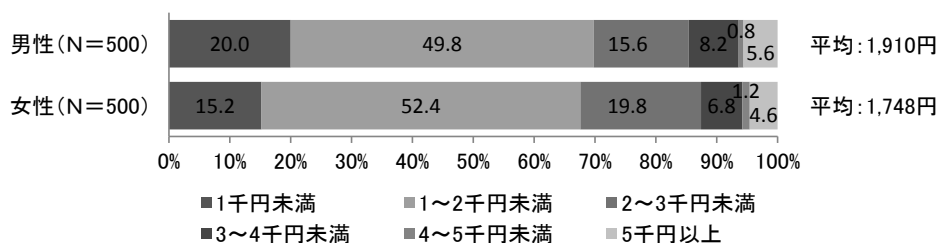


図 2-15-2 昼食代〔×性別〕

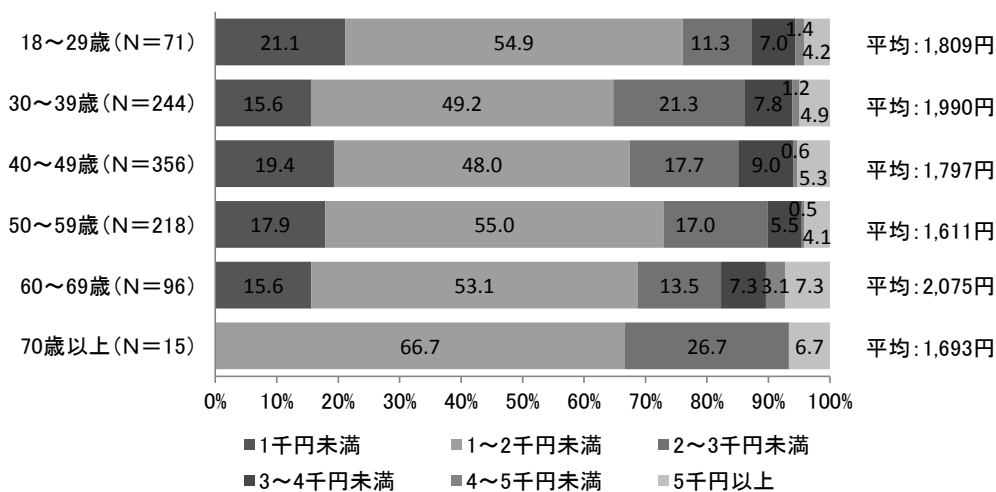


図 2-15-3 昼食代〔×年代別〕

(2) 夕食代

夕食代（一人1回あたり）の平均は4,433円であった。消費金額帯別にみると、「3,000～4,000円未満(21.5%)」が最も多く、次いで「2,000～3,000円未満(17.5%)」「5,000～6,000円未満(15.5%)」の順となっている。

性別では、「1千円未満」「3～4千円未満」において、【男性】より【女性】の方が多くなる傾向が見られた。

年代別では、平均消費金額が【40～49歳】で5,304円と最も高かった。

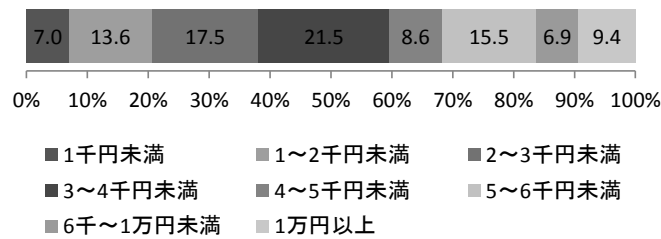


図 2-15-4 夕食代（全体）(N=1,000)

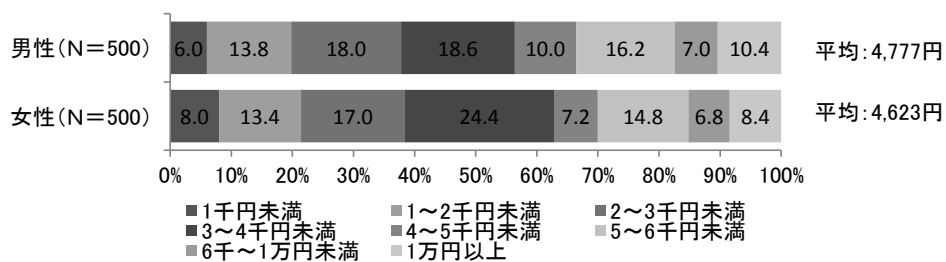


図 2-15-5 夕食代[×性別]

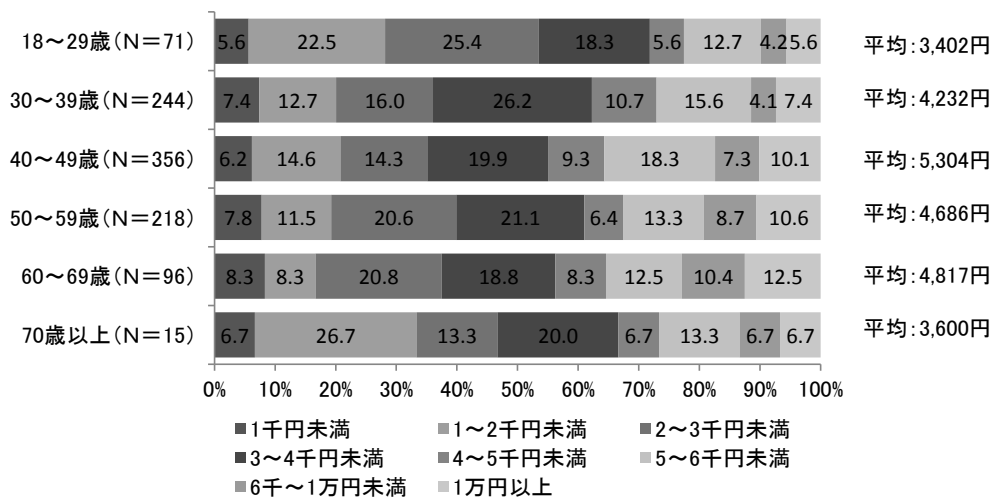


図 2-15-6 夕食代[×年代別]

2-16 訪問した観光スポット

訪れた人が多かったのは「大通公園(63.0%)」と「時計台(62.7%)」の2ヶ所であった。次いで「すすきの(34.1%)」「さっぽろテレビ塔(29.2%)」「北海道庁旧本庁舎(赤れんが)(27.1%)」の順となっている。

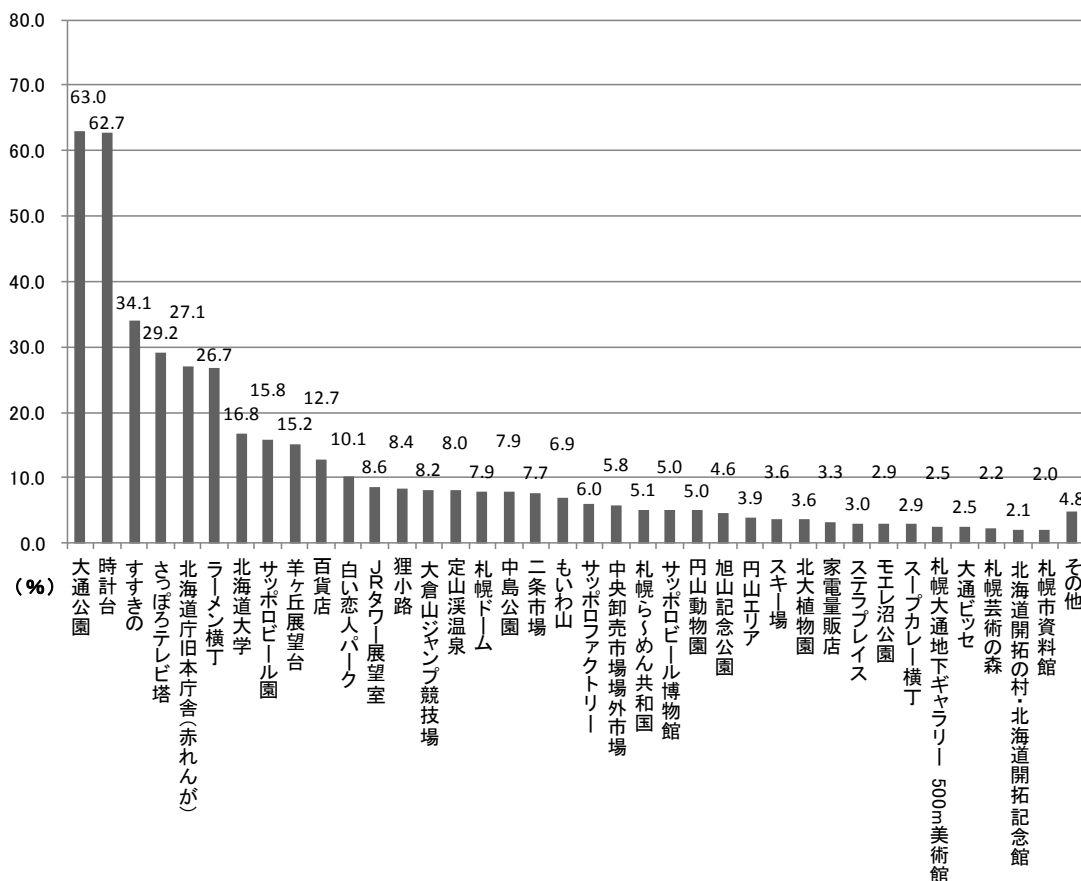


図 2-16 訪問した観光スポット・回答率 2%以上のもの (N=1,000)

表 2-16-1 訪問した観光スポット・回答率 2.0%未満のもの

訪問者割合	観光スポット名所
1.5%以上 2.0%未満	サッポロさとらんど、知事公館、豊平館、ゴルフ場
1.0%以上 1.5%未満	札幌コンサートホールkitara、滝野すずらん丘陵公園(滝野スノーワールド)、北海道近代美術館、札幌彫刻美術館・本郷新記念館
1.0%未満	北海道立文学館、札幌ウインタースポーツミュージアム、小金湯温泉、札幌市アイヌ文化交流センター

性別では、【男性】は「サッポロビール園」「ラーメン横丁」が、【女性】は「北海道庁旧本庁舎（赤れんが）」「百貨店」が他方より2位以上高い順位を示している。

年代別では、【18～29歳】および【30～39歳】において「白い恋人パーク」を訪れる割合が他の年代より高くなっている。また、年代が低くなるほど「ラーメン横丁」へ行く割合が高くなっている。

なお、男女および全ての年代において、市内中心部または中心部に近い観光スポットに訪問先が集中している傾向が見受けられる。

表 2-16-2 訪問した観光スポット〔×性別・年代別〕（上位10箇所）

（％）

	有効 回答数	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
全体	1000	大通公園	時計台	すすきの	さっぽろテレビ塔	北海道庁旧本庁舎 (赤れんが)	ラーメン横丁	北海道大学	サッポロビール園	羊ヶ丘展望台	百貨店
		63.0	62.7	34.1	29.2	27.1	26.7	16.8	15.8	15.2	12.7
男性	500	大通公園	時計台	すすきの	ラーメン横丁	さっぽろテレビ塔	北海道庁旧本庁舎 (赤れんが)	サッポロビール園	北海道大学	羊ヶ丘展望台	狸小路
		59.2	58.8	36.2	31.4	29.2	23.6	17.2	16.0	13.4	10.4
女性	500	大通公園	時計台	すすきの	北海道庁旧本庁舎 (赤れんが)	さっぽろテレビ塔	ラーメン横丁	北海道大学	羊ヶ丘展望台	百貨店	サッポロビール園
		66.8	66.6	32.0	30.6	29.2	22.0	17.6	17.0	15.4	14.4
18～29歳	71	時計台	大通公園	ラーメン横丁	すすきの	北海道庁旧本庁舎 (赤れんが)	さっぽろテレビ塔	白い恋人パーク	北海道大学	サッポロビール園	羊ヶ丘展望台
		54.9	45.1	28.2	26.8	26.8	22.5	15.5	15.5	12.7	11.3
30～39歳	244	時計台	大通公園	すすきの	さっぽろテレビ塔	ラーメン横丁	北海道庁旧本庁舎 (赤れんが)	サッポロビール園	羊ヶ丘展望台	白い恋人パーク	百貨店
		63.1	57.0	33.6	27.9	23.0	22.1	16.8	16.0	13.5	13.5
40～49歳	356	大通公園	時計台	すすきの	さっぽろテレビ塔	ラーメン横丁	北海道庁旧本庁舎 (赤れんが)	サッポロビール園	北海道大学	百貨店	羊ヶ丘展望台
		61.0	59.6	34.3	28.4	24.7	22.2	16.0	14.3	12.9	12.1
50～59歳	218	大通公園	時計台	すすきの	北海道庁旧本庁舎 (赤れんが)	さっぽろテレビ塔	ラーメン横丁	北海道大学	羊ヶ丘展望台	狸小路	サッポロビール園・百貨店
		68.3	64.7	36.7	32.1	31.7	29.8	21.6	17.4	13.3	12.8
60～69歳	96	大通公園	時計台	北海道庁旧本庁舎 (赤れんが)	さっぽろテレビ塔	すすきの	ラーメン横丁	北海道大学	定山溪温泉	羊ヶ丘展望台	サッポロビール園
		81.3	71.9	41.7	33.3	32.3	32.3	26.0	21.9	21.9	19.8
70歳以上	15	大通公園	時計台	北海道庁旧本庁舎 (赤れんが)	すすきの	ラーメン横丁	さっぽろテレビ塔	札幌芸術の森	サッポロビール園	中島公園	定山溪温泉
		100.0	80.0	60.0	46.7	46.7	40.0	26.7	26.7	26.7	26.7

2-17 訪問した観光スポットについての評価

訪問した観光スポットそれぞれに関する評価してもらったところ、【サッポロビール博物館】【円山動物園】【定山溪温泉】【サッポロビール園】【羊ヶ丘展望台】【白い恋人パーク】では「満足」「まあ満足」の合計が90%を超える高い満足度を示している。一方で、【時計台】【二条市場】は「やや不満」「不満」の合計が20%を超えている。

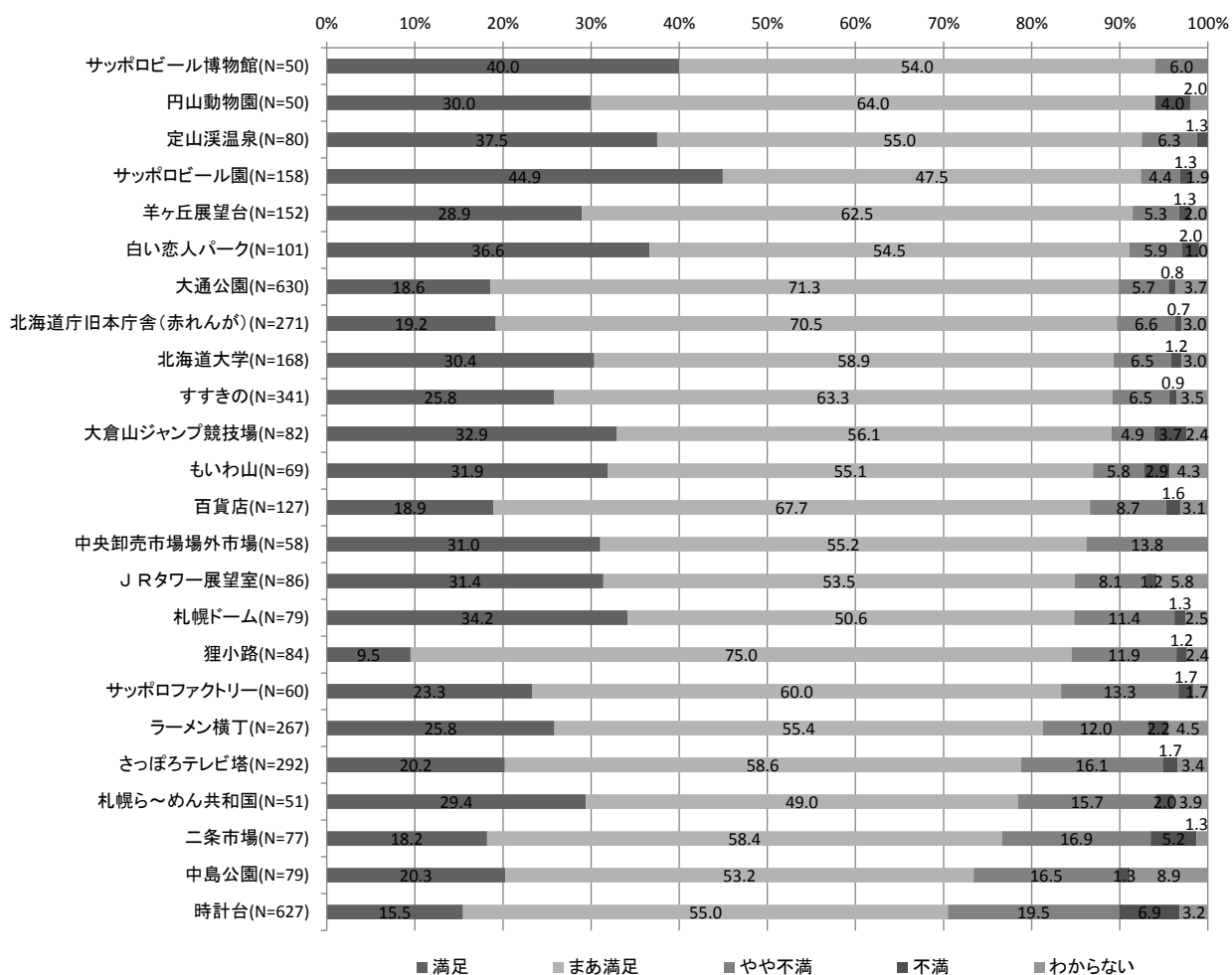


図 2-17 訪問した観光スポットに対する評価(回答数 50 名以上)

2-18 札幌滞在中の移動手段

札幌滞在中の移動手段について尋ねたところ、全体では「地下鉄(37.8%)」が最も多く、次いで「JR(28.9%)」「レンタカー(23.7%)」の順となっている。

性別では、【男性】は「タクシー」「路線バス」、【女性】は「貸切バス」の割合が他方と比べて高くなっている。

年代別では、【30～39歳】【40～49歳】【50～59歳】【60～69歳】において「レンタカー」を利用する割合が20%を超えている。また、低い年代ほど「JR」を利用する割合が高くなっている。

前回調査の結果と比較すると、性別では、【男性】【女性】ともに「路線バス」「JR」の割合が高くなっている。年代別では、全年代を通じて「貸切バス」の利用が低くなり、「路線バス」の割合が高くなっている。

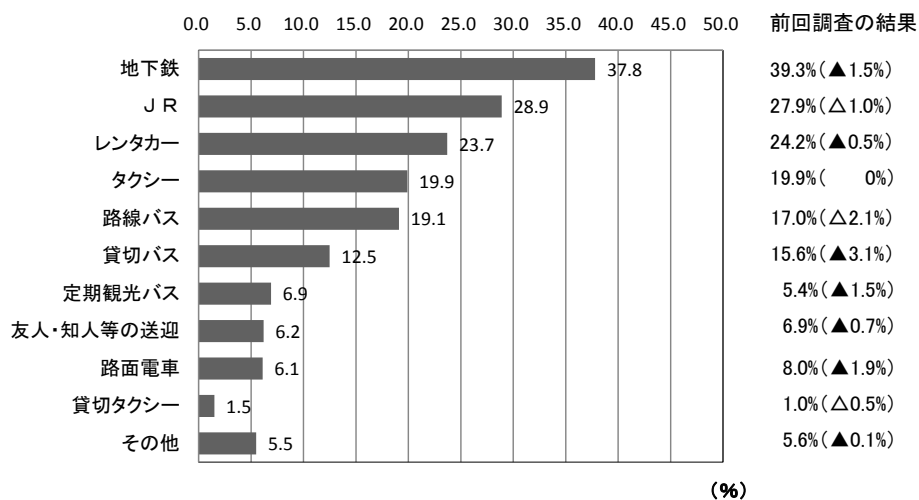


図 2-18 札幌滞在中の移動手段 (全体) (N=1,000)

表 2-18 札幌滞在中の移動手段 [×性別・年代別] (左:平成24年度 右:平成22年度)

	平成24年度 (%)											平成22年度 (%)												
	有効回答数	貸切バス	定期観光バス	タクシー	貸切タクシー	レンタカー	友人・知人等の送迎	路線バス	JR	地下鉄	路面電車	その他	有効回答数	貸切バス	定期観光バス	タクシー	貸切タクシー	レンタカー	友人・知人等の送迎	路線バス	JR	地下鉄	路面電車	その他
男性	500	10.6	5.8	21.4	1.0	23.6	4.4	20.8	29.8	37.2	6.2	6.4	634	12.5	5.8	21.6	0.6	25.2	6.9	18.0	29.5	42.1	7.7	4.6
女性	500	14.4	8.0	18.4	2.0	23.8	8.0	17.4	28.0	38.4	6.0	4.6	366	21.0	4.6	16.9	1.6	22.4	6.8	15.3	25.1	34.4	8.5	7.4
18～29歳	71	12.7	12.7	19.7	0.0	19.7	4.2	22.5	49.3	36.6	7.0	5.6	77	13.0	14.3	16.9	1.3	20.8	5.2	19.5	31.2	33.8	5.2	2.6
30～39歳	244	9.4	5.3	21.3	1.6	26.6	6.6	17.6	36.1	37.7	4.9	2.9	316	12.0	3.5	17.4	1.3	28.5	6.6	17.1	32.0	37.3	9.2	6.3
40～49歳	356	10.1	5.6	18.5	0.8	25.8	5.3	19.9	29.2	39.3	6.2	4.2	340	13.5	4.4	19.4	0.9	22.6	6.8	19.4	30.6	45.3	10.3	5.0
50～59歳	218	14.2	7.3	21.1	2.8	20.6	7.8	20.2	25.2	37.6	5.0	8.3	190	20.5	3.7	24.2	0.5	22.6	8.9	13.7	17.9	37.9	4.7	6.8
60～69歳	96	24.0	10.4	19.8	2.1	20.8	6.3	12.5	6.3	31.3	8.3	8.3	60	30.0	11.7	21.7	1.7	23.3	3.3	11.7	20.0	30.0	3.3	5.0
70歳以上	15	20.0	6.7	13.3	0.0	6.7	6.7	33.3	6.7	53.3	20.0	20.0	15	26.7	20.0	40.0	0.0	13.3	13.3	6.7	26.7	26.7	6.7	6.7

3. 札幌観光の満足度

3-1 札幌観光の満足度<観光情報の提供について>

「観光情報の提供について」では、「満足」と「まあ満足」を合わせた満足度は86.8%となっている。

なお、性別・年代別では大きな差は見られなかった。

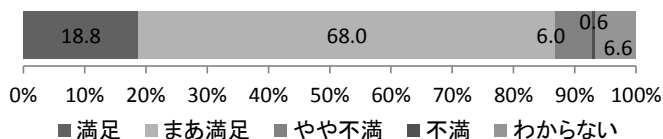


図 3-1-1 満足度<観光情報の提供について> (全体) (N=1,000)

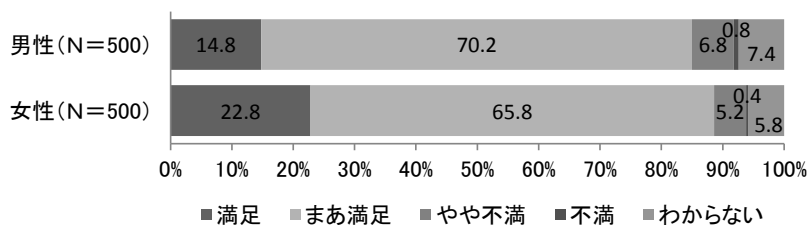


図 3-1-2 満足度<観光情報の提供について> [×性別]

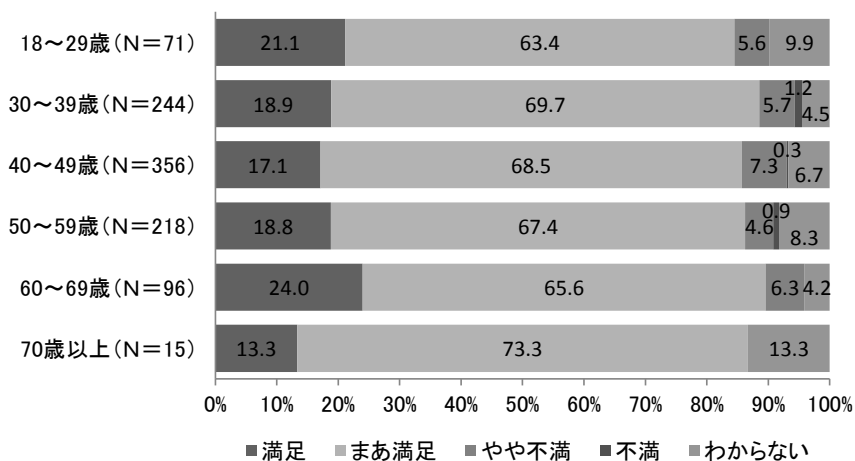


図 3-1-3 満足度<観光情報の提供について> [×年代別]

3-2 札幌観光の満足度<滞在中に受けたおもてなし>

「滞在中に受けたおもてなし」では、「満足」と「まあ満足」を合わせた満足度は87.6%となっている。

なお、性別・年代別では大きな差は見られなかった。

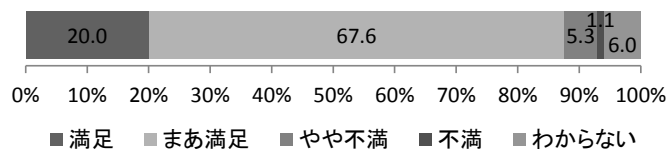


図 3-2-1 満足度<滞在中に受けたおもてなし> (全体) (N=1,000)

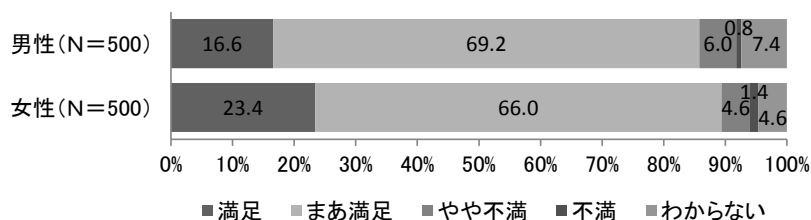


図 3-2-2 満足度<滞在中に受けたおもてなし> [×性別]

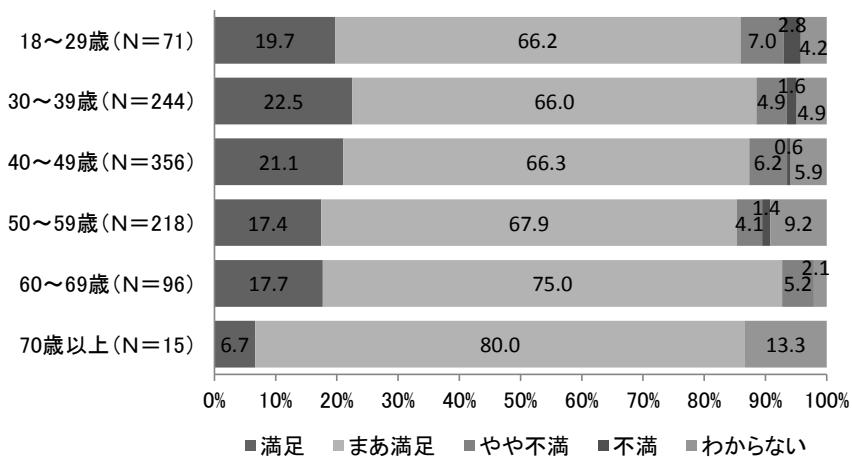


図 3-2-3 満足度<滞在中に受けたおもてなし> [×年代別]

3-3 札幌観光の満足度<観光スポットへのアクセス>

「観光スポットへのアクセス」では、「満足」と「まあ満足」を合わせた満足度は84.4%となっている。

性別では、大きな差は見られなかった。年代別では、【60～69歳】で「満足」が22.9%と他の年代より高い割合を示している。

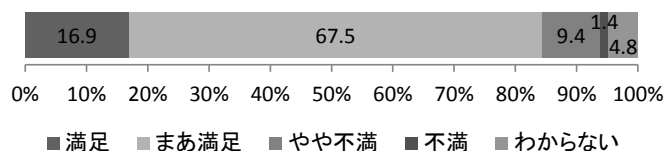


図 3-3-1 満足度<観光スポットへのアクセス> (全体) (N=1,000)

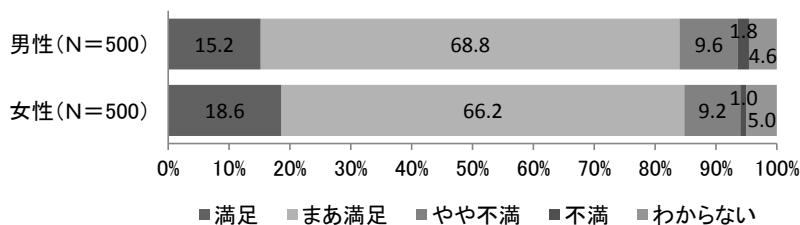


図 3-3-2 満足度<観光スポットへのアクセス> [×性別]

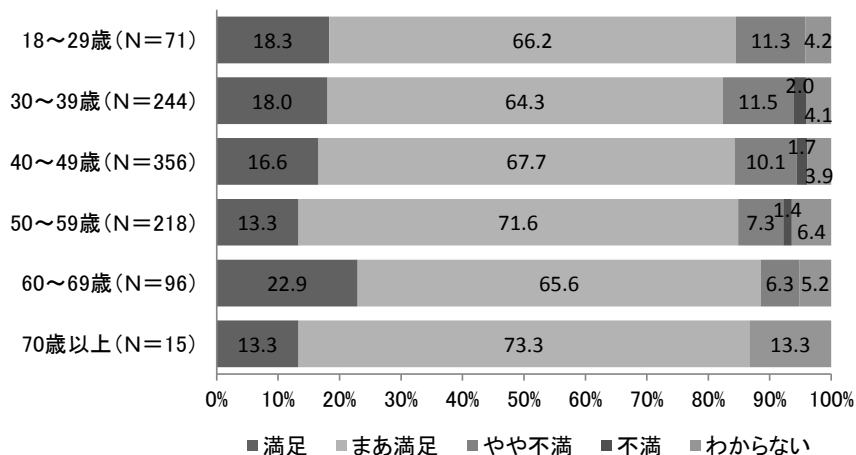


図 3-3-3 満足度<観光スポットへのアクセス> [×年代別]

3-4 札幌観光の満足度<定山溪温泉>

「定山溪温泉」では、「満足」と「まあ満足」を合わせた満足度は、93.8%となっている。
性別では、大きな差は見受けられなかった。年代別では、【30～39歳】から【50～59歳】へと年代が上がるにつれ、「満足」の割合が高くなる傾向にあった。

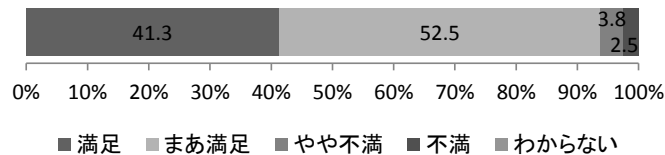


図 3-4-1 満足度<定山溪温泉> (全体) (N=80)

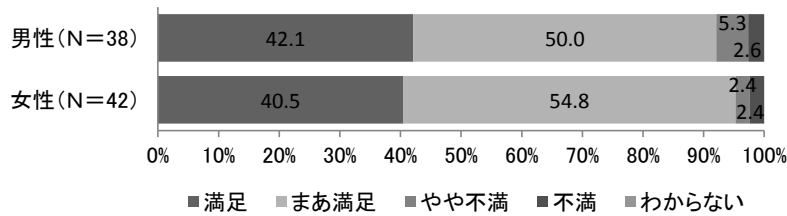


図 3-4-2 満足度<定山溪温泉> [×性別]

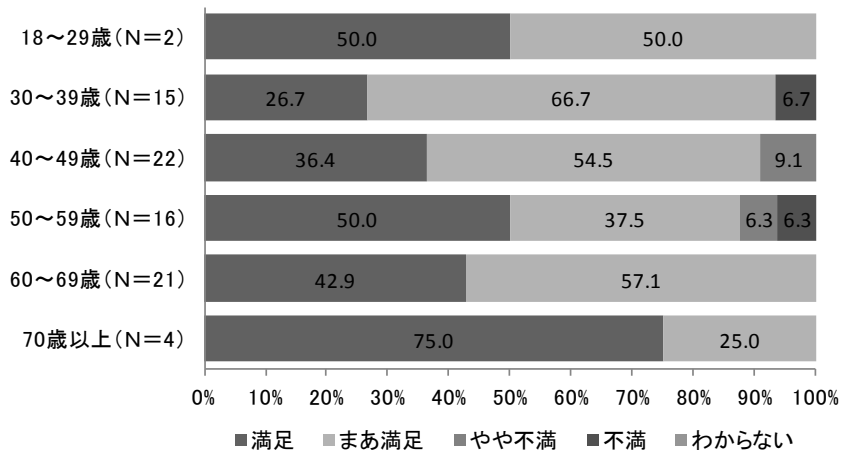


図 3-4-3 満足度<定山溪温泉> [×年代別]

3-5 札幌観光の満足度<観光地としての総合満足度>

「観光地としての総合満足度」では、「満足」と「まあ満足」を合わせた満足度は91.4%となっている。

なお、性別・年代では大きな差は見られなかった。

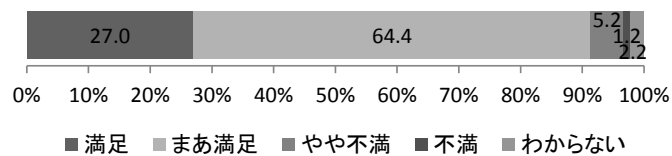


図 3-5-1 満足度<観光地としての総合満足度> (全体) (N=1,000)

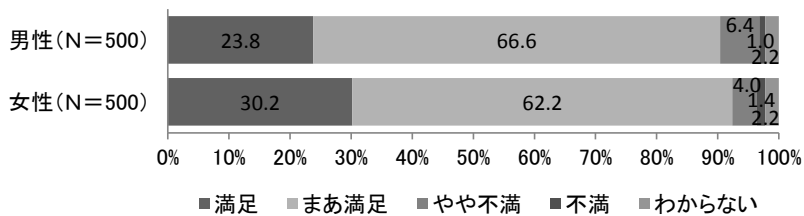


図 3-5-2 満足度<観光地としての総合満足度> [×性別]

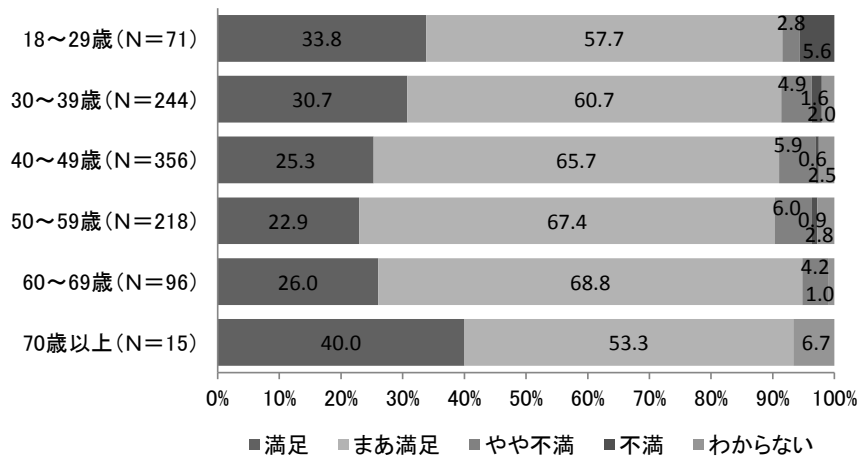


図 3-5-3 満足度<観光地としての総合満足度> [×年代別]

3-6 その他、満足度が高かったもの

その他、満足度が高かったものについて尋ねたところ、「食事や食べ物(75.8%)」が最も多く、次いで「訪れた観光スポット(26.6%)」「宿泊施設(25.1%)」の順となっている。

性別では、「食事や食べ物」以外の項目において、いずれも【女性】が【男性】を上回っている。

年代別では、年代が低くなるにつれて「お土産」の割合が、年代が上がるにつれて「市内の景観や街並み」が高くなる傾向にあった。

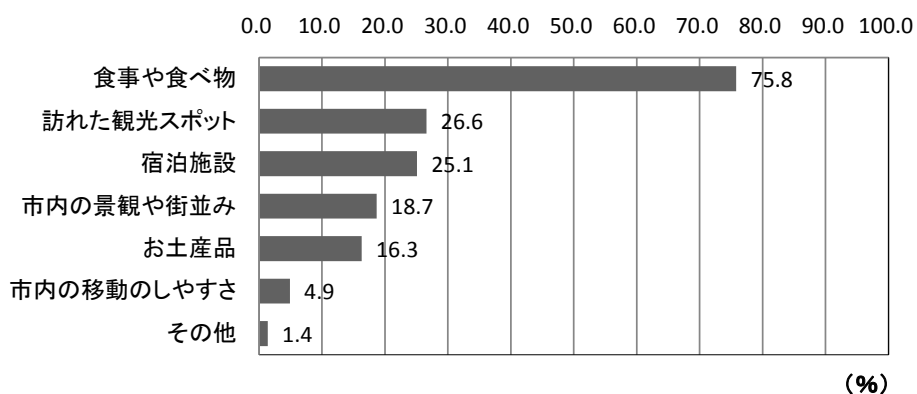


図 3-6 その他、満足度が高かったもの（全体）(N=1,000)

表 3-6 その他、満足度が高かったもの[×性別・年代別]

	有効回答数	満足度が高かったもの (%)						
		食事や食べ物	宿泊施設	訪れた観光スポット	お土産品	市内の景観や街並み	市内の移動のしやすさ	その他
男性	500	76.8	24.4	25.2	15.0	18.2	4.6	1.4
女性	500	74.8	25.8	28.0	17.6	19.2	5.2	1.4
18～30歳	71	73.2	25.4	21.1	21.1	16.9	2.8	1.4
30～40歳	244	76.2	27.9	27.9	20.1	14.3	4.5	0.8
40～50歳	356	77.8	26.1	24.7	13.8	16.9	5.3	1.4
50～60歳	218	74.3	21.1	26.6	17.4	22.9	3.2	2.3
60～70歳	96	71.9	25.0	33.3	11.5	27.1	8.3	1.0
70歳以上	15	80.0	13.3	33.3	6.7	26.7	13.3	0.0

3-7 その他、満足度が低かったもの

その他、満足度が低かったものについて尋ねたところ、「市内の移動のしやすさ(30.8%)」が最も多く、次いで「お土産品(17.3%)」「訪れた観光スポット(13.5%)」の順となっている。

性別では、「お土産品」で【男性】が、「市内の移動のしやすさ」で【女性】がそれぞれ他方を上回っている。年代別では、大きな差は見られなかった。

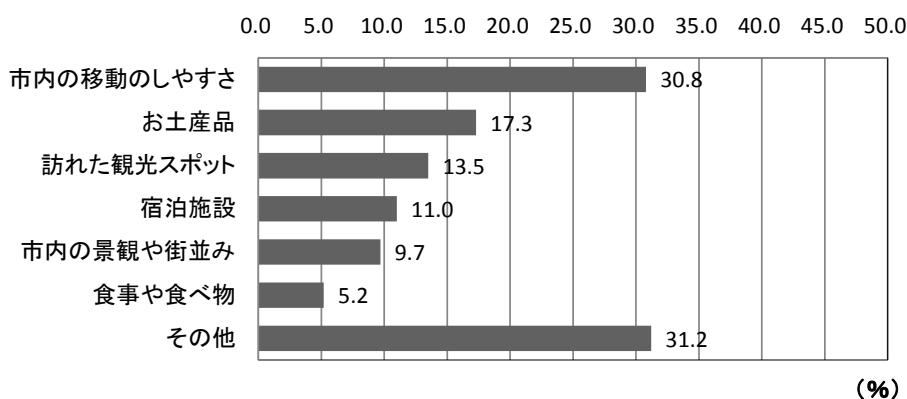


図 3-7 その他、満足度が低かったもの (全体) (N=1,000)

表 3-7 その他、満足度が低かったもの [×性別・年代別]

	有効回答数	食事や食べ物	宿泊施設	訪れた観光スポット	お土産品	市内の景観や街並み	市内の移動のしやすさ	その他
男性	500	4.2	10.8	15.4	19.6	10.0	28.8	30.4
女性	500	6.2	11.2	11.6	15.0	9.4	32.8	32.0
18～29歳	71	4.2	15.5	14.1	15.5	12.7	32.4	28.2
30～39歳	244	6.1	9.0	13.9	17.6	8.6	31.1	27.0
40～49歳	356	5.6	11.8	16.0	17.1	11.2	28.9	29.5
50～59歳	218	4.1	10.1	10.1	16.1	8.7	32.6	37.2
60～69歳	96	5.2	11.5	10.4	21.9	7.3	30.2	35.4
70歳以上	15	0.0	13.3	13.3	13.3	6.7	40.0	40.0

3-8 イベントの認知度

札幌市内で行われているイベントで知っているものを選んでもらったところ、全体では「さっぽろ雪まつり(94.3%)」が最も多く、100%に近い結果となった。次いで「YOSAKOIソーラン祭り(44.9%)」「さっぽろホワイトイルミネーション(30.9%)」の順となっている。

前回調査の結果と比較すると、「さっぽろ夏まつり(納涼ビアガーデン)」「ミュンヘンクリスマス市 in Sapporo」「さっぽろオータムフェスト」「サッポロシティジャズ」にて認知度が上昇している。

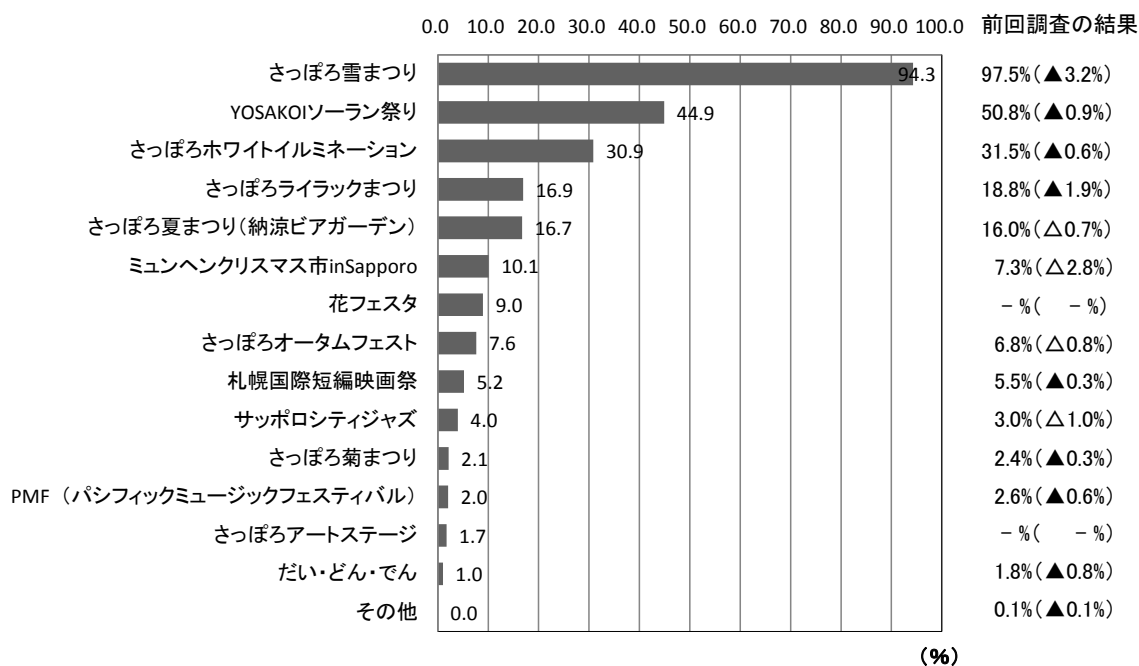


図 3-8 イベントの認知度 (全体) (N=982)

※「花フェスタ」「さっぽろアートステージ」は今回の調査より追加

性別では、大きな差はなかった。年代別では、「さっぽろホワイトイルミネーション」「YOSAKOI ソーラン祭り」の認知度が、年代が上がるにつれて高くなっている。

前回調査の結果と比較すると、「ミュンヘンクリスマス市 in Sapporo」「サッポロシティジャズ」では、男女ともに認知度が上がっている。また「さっぽろオータムフェスト」では、【18～29歳】【40～49歳】【60～69歳】【70歳以上】の幅広い年代で認知度が上がっている。

表 3-8 イベントの認知度[×性別・年代別] (上：平成 24 年度 下：平成 22 年度)
※「花フェスタ」「さっぽろアートステージ」は今回の調査より追加

	有効回答数	さっぽろ雪まつり	さっぽろホワイトイルミネーション	ミュンヘンクリスマス市 in Sapporo	さっぽろライラックまつり	YOSAKOI ソーラン祭り	(納涼ビアガーデン)	さっぽろ夏まつり	さっぽろオータムフェスト	さっぽろ菊まつり	だい・どん・でん	PMF (パンフイックミュージックフェスティバル)	サッポロシティジャズ	札幌国際短編映画祭	花フェスタ	さっぽろアートステージ	その他
男性	490	93.3	28.2	8.4	15.3	48.6	16.7	6.7	2.4	1.2	2.7	4.7	4.5	7.3	1.8	0.0	
女性	492	95.3	33.5	11.8	18.5	41.3	16.7	8.5	1.8	0.8	1.4	3.3	5.9	10.6	1.6	0.0	
18～29歳	68	80.9	19.1	22.1	17.6	38.2	17.6	14.7	7.4	4.4	5.9	5.9	10.3	11.8	4.4	0.0	
30～39歳	237	93.2	24.9	12.2	8.4	38.4	12.2	6.8	2.5	0.8	1.3	2.5	5.5	7.2	1.3	0.0	
40～49歳	350	94.6	32.3	8.3	13.7	46.3	17.4	7.4	1.7	0.6	2.6	3.1	3.7	5.7	2.0	0.0	
50～59歳	216	98.1	32.9	7.9	25.5	49.1	19.4	3.7	0.9	1.9	0.5	5.6	4.2	11.6	0.9	0.0	
60～69歳	96	95.8	41.7	8.3	28.1	50.0	18.8	11.5	1.0	0.0	1.0	5.2	8.3	15.6	0.0	0.0	
70歳以上	15	100.0	▼46.7	6.7	26.7	▼53.3	13.3	26.7	6.7	6.7	13.3	6.7	6.7	20.0	13.3	0.0	

	有効回答数	さっぽろ雪まつり	さっぽろホワイトイルミネーション	ミュンヘンクリスマス市 in Sapporo	さっぽろライラックまつり	YOSAKOI ソーラン祭り	(納涼ビアガーデン)	さっぽろ夏まつり	さっぽろオータムフェスト	さっぽろ菊まつり	だい・どん・でん	PMF (パンフイックミュージックフェスティバル)	サッポロシティジャズ	札幌国際短編映画祭	その他
男性	629	97.8	28.6	6.2	18.0	53.4	18.0	7.9	2.5	2.2	3.0	3.2	5.1	0.2	
女性	364	97.0	36.5	9.1	20.3	46.2	12.6	4.9	2.2	1.1	1.9	2.7	6.3	0.0	
18～29歳	73	95.9	24.7	4.1	4.1	38.4	9.6	4.1	5.5	4.1	0.0	0.0	6.8	0.0	
30～39歳	316	97.2	27.8	8.2	12.7	49.7	16.1	8.5	2.2	1.3	2.8	1.9	5.7	0.3	
40～49歳	337	97.3	34.7	7.7	20.5	52.8	15.1	7.1	2.1	1.8	3.6	4.7	4.2	0.0	
50～59歳	190	97.9	32.1	4.7	26.3	53.7	20.5	5.3	2.6	1.1	2.1	2.6	5.8	0.0	
60～69歳	60	100.0	36.7	11.7	33.3	48.3	15.0	6.7	1.7	5.0	1.7	5.0	11.7	0.0	
70歳以上	15	100.0	46.7	6.7	33.3	60.0	13.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	

4. 札幌への再訪意向

4-1 札幌への再訪意向

札幌への再訪意向については、全体では「ぜひ来たい」「来たい」を合わせて87.4%と高い割合を示している。

性別では、大きな差はなかった。年代別では、【40～49歳】で「ぜひ来たい」が5割を超える結果となった。

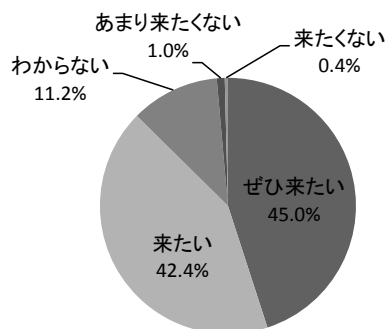


図 4-1-1 札幌への再訪意向 (N=1,000)

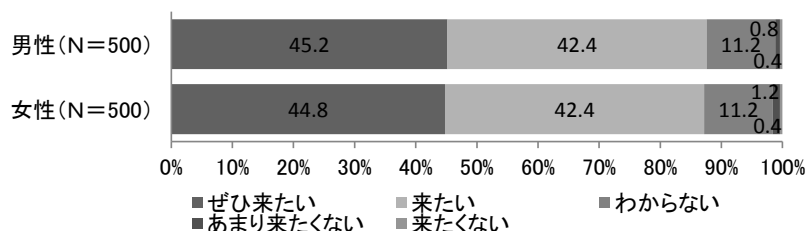


図 4-1-2 札幌への再訪意向 [×性別]

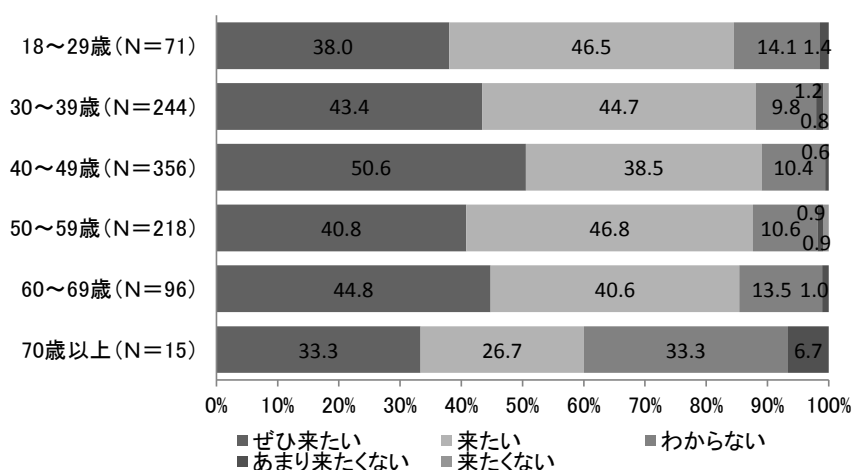


図 4-1-3 札幌への再訪意向 [×年代別]

4-2 再訪したい季節

再訪を希望する季節について尋ねたところ、全体では「夏(45.5%)」が最も多く、次いで「冬(30.5%)」「春(13.5%)」「秋(10.4%)」の順となっている。

性別では、【男性】は「秋」「冬」、【女性】は「春」「夏」が他方より高い割合を示している。

年代別では、年代が低いほど「夏」に再訪したい、また年代が高いほど「秋」に再訪したいと回答した割合が高くなっている。

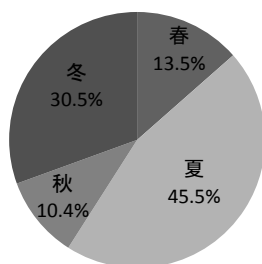


図 4-2-1 再訪したい季節 (N=874)

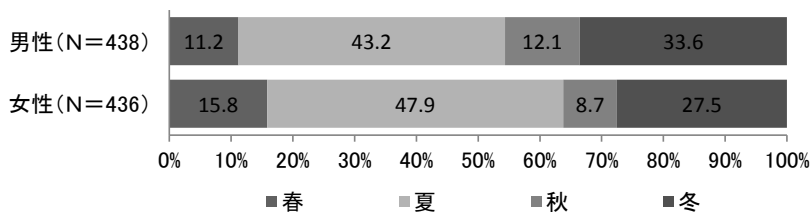


図 4-2-2 再訪したい季節[×性別]

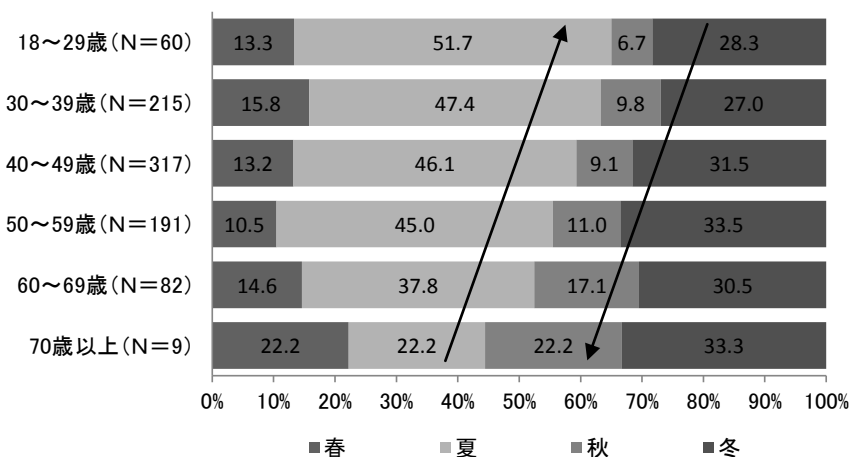


図 4-2-3 再訪したい季節[×年代別]

4-3 再訪時の目的や楽しみ

札幌再訪時の目的や楽しみについて尋ねたところ、全体では「美味しいものを食べる(70.7%)」が最も多く、次いで「札幌市内の観光イベント(33.9%)」「景色・景観(33.0%)」の順となっている。

性別では、「景色・景観」「温泉」「市内の観光スポット」の項目を挙げる【女性】の割合が高くなっている。

年代別では、年代が高くなるにつれ「温泉」を目的に挙げる人の割合が高くなっている。

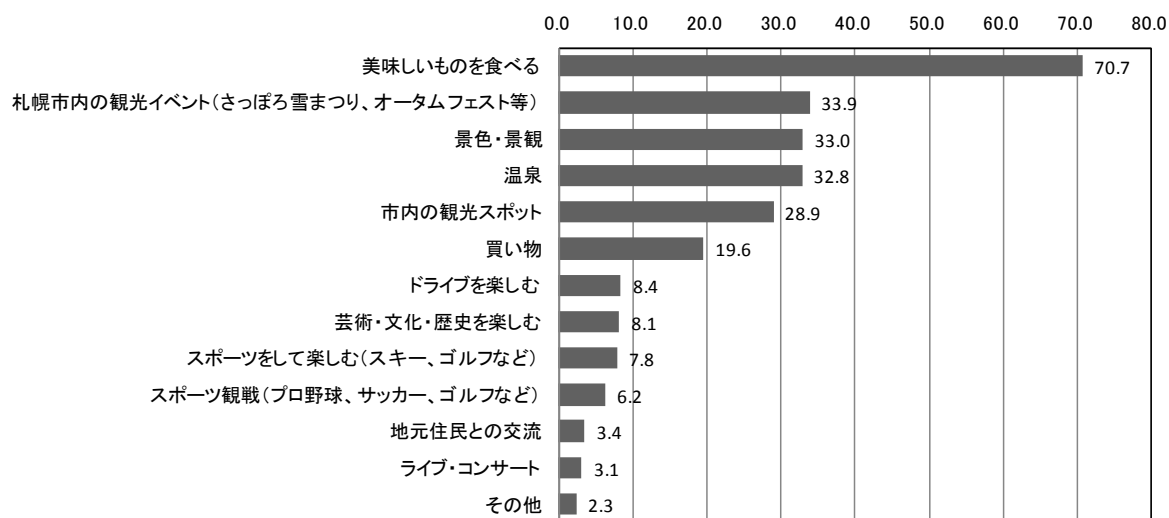


図 4-3 再訪時の目的や楽しみ (全体) (N=874)

表 4-3 札幌滞在中の目的や楽しみ [×性別・年代別]

	有効回答数	札幌市内の観光イベント(さっぽろ雪まつり、オータムフェスト等)	美味しいものを食べる	市内の観光スポット	買い物	温泉	景色・景観	スポーツを楽しむ(スキー、ゴルフなど)	スポーツ観戦(プロ野球、サッカー、ゴルフなど)	ライブ・コンサート	芸術・文化・歴史を楽しむ	ドライブを楽しむ	地元住民との交流	その他
男性	438	33.1	69.2	23.7	16.2	32.0	28.5	8.9	8.0	2.3	6.6	9.1	3.9	1.8
女性	436	34.6	72.2	34.2	22.9	33.7	37.4	6.7	4.4	3.9	9.6	7.6	3.0	2.8
18~29歳	60	43.3	76.7	51.7	28.3	28.3	33.3	6.7	1.7	3.3	6.7	6.7	1.7	3.3
30~39歳	215	35.8	71.6	32.1	16.7	29.8	34.0	3.7	6.5	6.0	8.4	10.2	1.9	1.4
40~49歳	317	32.8	70.0	27.4	20.2	31.5	29.7	10.7	7.3	2.2	5.0	6.6	5.7	2.5
50~59歳	191	32.5	67.5	23.0	20.9	34.6	33.0	9.9	5.8	1.6	11.5	9.4	2.1	1.0
60~69歳	82	29.3	72.0	23.2	15.9	43.9	37.8	3.7	3.7	1.2	6.1	8.5	2.4	6.1
70歳以上	9	33.3	88.9	33.3	11.1	44.4	77.8	0.0	22.2	11.1	66.7	11.1	11.1	0.0

4-4 再訪を希望しない理由

札幌を再訪したくない理由について自由記述方式で尋ねたところ、13件の回答があった。

表 4-4 再訪を希望しない理由 (N=13)

もう見るところがない。
つまらない。
風のガーデンを目的に行っただけで北海道に興味はない。
特に行く必要性を感じないから。
普通の街といった印象で特別感がない。
高いから。
あまり見たいものがない。
冬には行きたくない。
他の観光スポットに比べて道が狭く移動がしにくい。観光ガイドに載っていたカニ料理の店の対応が最悪だった！最後に楽しみにしていたので余計にガッカリした。ガイドの情報だけで行くものではないなど改めて痛感。
とてもつまらない。
せっかく北海道まで行くのに、都会には興味ない。
高いから。
寒い。

5. 札幌のイメージ

5-1 札幌と聞いて思い浮かぶ言葉

札幌と聞いて思い浮かぶ言葉を尋ねたところ、985名から回答総数3,411件、平均3.5個の回答を得た。

集計にあたっては、まず『食』『街並み・都市』『自然・景観』『観光スポット』『祭り・イベント』『その他』の6つの項目に沿って分類した。

回答数は『食』に関するものが最も多く1,141件、次いで『観光スポット』に関するもの(1,088件)、『祭り・イベント』に関するもの(458件)の順となっている。

表5-1-1 札幌のイメージ・大分類

	分類	人数(人)	回答率(%)
1	食	1,141	33.5%
2	街並み・都市	117	3.4%
3	自然・景観	337	9.9%
4	観光スポット	1,088	31.9%
5	祭り・イベント	458	13.4%
6	その他	270	7.9%
	合計	3,411	100.0%

回答のうち、調査人数に占める割合が1.0%以上だった項目を次頁に示す。

全体で最も多かったのは「ラーメン」で49.9%、次いで「雪まつり(45.0%)」「時計台(44.5%)」「すすきの・繁華街・夜の街(23.0%)」「雪・雪景色・白(17.4%)」の順となっている。

『食』の分類では、「ラーメン」以下12項目が1.0%以上の回答率を得ており、食に関して広いイメージを持たれていることがわかる。

『街並み・都市』で最も多かったものは「整然とした街並み・景色・碁盤の目(4.9%)」だが、『街並み・都市』項目全体の回答率は低い傾向にある。

『自然・景観』では、「雪・雪景色・白(17.4%)」が最も多く、次いで「寒い・冬(5.8%)」「広い・広大(2.6%)」の順となっている。

『観光スポット』では、「時計台」以下9項目で1.0%以上の回答率を得ている。

『祭り・イベント』では、「さっぽろ雪まつり」が45.0%と高い回答率を得ている。

『その他』では、「日本ハムファイターズ(3.5%)」が最も多く、次いで「ウィンタースポーツ・スキー・スノーボード(3.0%)」「(冬季)オリンピック(2.1%)」の順となっている。

表 5-1-2 札幌のイメージ（1.0%以上の回答率が得られたもの）

分類	内容	人数(人)	回答率(%)
食	ラーメン	492	49.9
	ビール・ビール園	114	11.6
	ジンギスカン	114	11.6
	カニ	74	7.5
	(カニ以外の)海産物・海鮮・海の幸	66	6.7
	白い恋人	61	6.2
	食べ物がおいしい・魅力・豊富	59	6.0
	スープカレー	43	4.4
	寿司	30	3.0
	スイーツ・洋菓子・おみやげ	29	2.9
	じゃがいも	25	2.5
	とうもろこし	24	2.4
街並み・都市	整然とした街並み・景色・基盤の目	48	4.9
	(北海道一の)都会・大都会・(北海道の)中心・北の都	40	4.1
	ホワイトイルミネーション・夜景	10	1.0
自然・景観	雪・雪景色・白	171	17.4
	寒い・冬	57	5.8
	広い・広大	26	2.6
	花・植物	23	2.3
	(豊かな)自然・緑(が多い)	23	2.3
	(夏が)涼しい・梅雨がない	14	1.4
	北・北国・北の大地	10	1.0
観光スポット	時計台	438	44.5
	すすきの・繁華街・夜の街	227	23.0
	大通公園	95	9.6
	北海道大学・北大ポプラ並木・札幌農学校	89	9.0
	札幌ドーム	52	5.3
	テレビ塔	41	4.2
	羊ヶ丘展望台・クラーク博士	38	3.9
	(定山溪)温泉	18	1.8
	もいわ山	12	1.2
	北海道庁・赤れんが	14	1.4
祭り・イベント	さっぽろ雪まつり	443	45.0
	YOSAKOIソーラン祭り	12	1.2
その他	日本ハムファイターズ	34	3.5
	ウィンタースポーツ・スノーボード	30	3.0
	(冬季)オリンピック	21	2.1
	北海道	17	1.7
	コンサドーレ札幌	13	1.3
	歌・歌詞	10	1.0

多かった回答の相関関係を下図に示す。「ラーメン」「さっぽろ雪まつり」「時計台」は回答率が40%以上と高いだけでなく、他の項目からも広く連想されており、札幌のイメージの核となっているといえる。

「北海道大学・北大ポプラ並木」「大通公園」「札幌ドーム」はいずれも「時計台」とのリンクが強くなっている。

「食べ物がおいしい・魅力・豊富」は回答率が5.0%以上であるが、他の項目とのリンクが弱く、具体的なイメージにつながっていないことが見て取れる。

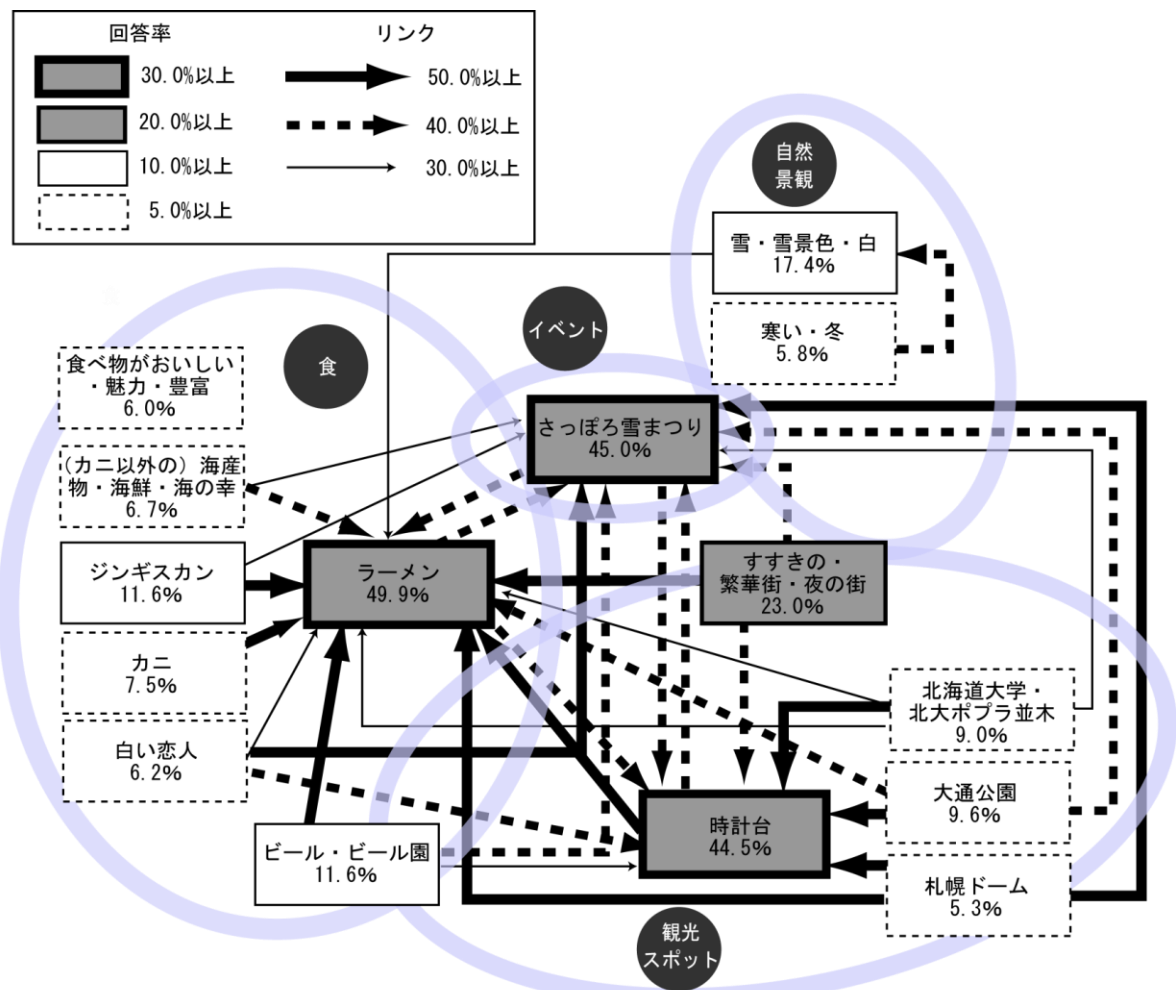


図 5-1 札幌のイメージ・相関図 (回答率が5.0%未満のものを除く (N=985))

5-2 あなたが考える一番の札幌の魅力

「あなたが考える一番の札幌の魅力は何か」について自由記述方式で尋ねた。回答を『食』『都市・景観』『自然』『都会×自然』『雰囲気』『観光スポット・イベント』『その他』の7つの分野に分類し、それぞれの件数を主な意見を次頁の表のとおりまとめた。

最も件数が多かったのは『食(405件)』で、回答総数の4割以上を占めた。主な回答としては、「食べ物が美味しい」など札幌の食全般についての意見と、「ラーメン」「海鮮」など個別の食の種類に関する回答の2種類が見られた。

次いで多かったのは『都市・景観(165件)』であった。主な回答としては「美しい街」「本州の都市にない町並み」などの景観に関するもの、「整然と区画された街並み」「道が分かりやすい」など札幌の基盤の目の区画に関するもの、他には「歴史的建造物との融合」などの意見が見られた。

『自然(137件)』では、「空気の良さ」「夏が涼しい」「冬景色」など札幌の気候に関する回答が多く見られた。

『都会×自然(36件)』については、大都市でありながら、都市の内外に自然が多いという点を札幌の魅力として挙げた回答が多かったことから独立して分類した。

『雰囲気(71件)』の主な回答としては、「北国らしい情緒」「広大な土地」「おしゃれ」「ゆったりとしている」などが挙げられた。

『観光スポット・イベント(95件)』については、観光スポットを札幌の魅力として挙げたもので、「すすきの」「大通公園」など『5-1札幌と聞いて思い浮かぶ言葉』で多く挙げられたスポットがこちらでも多く見られた。また、イベントでは「さっぽろ雪まつり」が多く見られた。

『その他』としては、「北海道テレビ放送」といった札幌に関連するコンテンツや、「いろいろ楽しめるものがある」「素材そのものが良い」「物価が安い」などといった回答も見られた。

表 5-2 あなたが考える一番の札幌の魅力 (N=1,000)

分野	件数	主な意見
「食」	405	豊富な食べ物、魚介類、ラーメン
		ジンギスカンとおいしいビールを飲むこと。
		食事がおいしい 新鮮で安い
		北海道のおいしい食べ物がいろいろ食べられる
		スープカレー
		カニや寿司がおいしい
		海鮮が豊富で食べ物が美味しい
		食べるものおいしい食の街
「都市・景観」	165	歴史的な建造物が街の中にあること。北海道の中での都市で便利。街の中で観光が楽しめる。
		東京や大阪に比べて街並みに余裕があるところ。
		便利な都会ではあるけれど、空が広くて、せこせこした感じがないところ。
		適度に都会で、東京などに比べて人が少ない。そして住む人がホスピタリティにあふれている。
		北海道観光の基点として便利
		整然とした街並み
		観光地なのに、生活しやすそう。
「自然」	137	関東地方では見られない大量の雪、それで遊ぶ事。
		本州との気候の違い。とても清々しいところ。
		夏は涼しく空気が澄み渡っている
		春夏秋冬いつ行っても楽しめる
		緑が多い。春になるといろんな花が一度に咲くのが好きで毎年訪れています。
		冬の魅力を堪能できる。大雪でも交通機関がほとんど停滞しない。
		冬の凜とした美しさ、夏の過ごしやすさ、気候がいいことと四季折々に楽しめる。
「都会×自然」	36	都会の部分と自然豊かな部分が共存しているところ。
		四季折々でいろんな楽しみ方ができる街だということ
		都会でありながら、すぐ近くに自然も沢山あること。
		雪国だけど都会である。
「雰囲気」	71	都会ながらもゆったりとした感じと品の良さ
		独自性。本州とは違う魅力。
		寒さに負けずに活気があるところ。
		勝手気ままに過ごせる。
「観光スポット・イベント」	95	北海道大学
		時計台
		広々と整備された都市でありながら、観光スポットも近く拠点として滞在できること。
		ホテルも多いし、地下鉄も便利なので観光の移動がしやすい。スキー場もレンタルなども安くうれしい。
		全国各地の神宮を見て回ったが、北海道神宮は他とは違う荘厳な趣があるのでもっと宣伝したらよい。特に秋の早朝樹幹からの木漏れ日に映える神殿は素晴らしい。
「その他」	91	いろいろ楽しめるものがある。
		HTBさんがある
		物価が安い 食べ物が豊富
		美人が多い
		とりあえず何でもある

6. 札幌の観光に関する希望・要望等

観光スポット・イベントに関して	<p>雪まつり、人が多すぎる。旅行プランの金額も高い。雪(路面凍結)に慣れてないので滑る。何とかしてくれるとありがたい。</p> <p>雪祭りの開催期間をながくしてほしい。</p> <p>代表する観光コース等がほしい。</p> <p>キャンペーンを行っているだけで、好奇心が湧いて行ってみたいところが増えたりと楽しみが広がるので、どんどん各季節で施設と食のコラボのようなキャンペーン・イベントをしてほしいです。</p> <p>市内の観光スポットを増やしてほしい。冬場に雪遊びの出来る観光地で、スノーウェアの無い観光客への貸出等があると便利。</p> <p>東京と同じく、歴史的建造物がビル街にあるのは少し残念。時計塔ももう少し雰囲気ある場所なら良かったと思う。</p> <p>HTBが見られたらそれだけで満足な「水曜どうでしょうバカ」は大勢いると思うので、それメインな旅行を提案してほしいと思っています。</p> <p>すすきのがもう少し明るい雰囲気だと良いなと思います。</p> <p>すすきの地区の客引きをなくしてほしい。</p> <p>地下街での移動が便利なのでもっと増やしてほしい。</p> <p>地下街の南伸を期待する。</p> <p>これからもサッポロの魅力満載のイベントをお願いします。</p> <p>あまり飲まずに楽しめる観光パブのような施設が欲しい。</p> <p>駅周辺が都内とあまり変わらない景色ですのもう少し札幌としての独自性があればと思います。</p> <p>次回はモエレ沼公園に行ってみよう。もっとPRすればいいのと思う。</p> <p>観光以外のイベント情報。(宿泊施設の予約に影響がある)</p> <p>ウインタースポーツミュージアムに行くのがとても不便。近くまで行く、もしくは円山公園地区の観光スポットをめぐるバスがあると便利。</p> <p>スタンプラリーなど観光地を巡ったらポイントが貯まり、ビール等の施設で割引されるクーポンを発行される等のイベントを大々的に実施してほしい。既にあるのかもしれませんが、現状では知りえていないので。</p> <p>雪まつり以外にも、冬をもっと楽しむ事が出来る企画があると嬉しい。</p> <p>特になし。札幌単独では厳しいです。どこかもう1ヶ所観光地との合わせ技が必要だと思います。</p> <p>四季折々のイベントの充実。</p>
交通・アクセスに関して	<p>特急等の利便性を上げて欲しい。</p> <p>地下鉄を札幌ドーム近くへ延伸してほしい。</p> <p>市営地下鉄の始発が遅いので5時台から運転してほしい。市内に宿泊し地下鉄で動こうとすると、札幌6時丁度発のJRに乗れない。</p> <p>路面電車が札幌駅前まで延伸すると便利だが…。</p> <p>市電の早期環状化。</p> <p>バスをうまく使いたいのですが、路線などが分かりにくい。</p> <p>魅力的な交通割引が欲しい。</p> <p>100円で乗れる(またはワンコインで一日フリー)ミニ観光バス(周遊型)があると便利だと思う。</p> <p>海外で体験したことだが、ホテルで前日予約すれば翌朝近隣のホテルを回って参加者を拾い、効率よく観光名所を巡って帰るミニ観光バスがあった。レンタカーより格安で得した気分になったので、札幌にも有ったら良いと思う。</p> <p>市内の駐車場を増やしてほしい。</p> <p>駐車料金がやたらとかかる。何とかしてもらいたい。</p> <p>地下鉄でSuicaが使えないのは不便。</p> <p>PASMOも使えるようになってほしい。</p> <p>レンタサイクルの充実。</p> <p>フリー乗車券の内容がわかりづらい。</p> <p>交通アクセスや便数、時間帯などをもっと改善してほしい。</p> <p>市街地を離れたところへのアクセスと道案内表示のわかりにくさ。</p> <p>手稲山の夜景を手軽に見に行けるようにしたいです。</p>

交通・アクセスに関して	<p>定期観光バスを増やしてほしい。</p> <p>さとらんど・モエレ沼公園までの交通の便を良くして欲しい。</p> <p>新千歳空港とのアクセスの充実、高速化。</p> <p>LCCが増便して欲しい。</p> <p>空港から札幌市内までもっと安くしてほしい。</p> <p>レンタカーの費用を安く利用できるようにしてほしい。観光には車が必須と感 じるから。</p>
観光情報・案内・おもてなしに関して	<p>タクシーに乗ると執拗に観光を進められるが、これが困る。良い人いるの です。うっかり近場は乗れなくて歩きます。</p> <p>地元のドライバーの運転マナーが悪すぎる。特にタクシーのドライバー。</p> <p>ゆっくりと時間をかけて回ってみたい所なので、情報をもっと発信すれば更なる 観光需要を掘り起こすことが出来ると思います。</p> <p>一覧でぱっと見て観光スポットがわかる地図がほしい。</p> <p>空港その他、ショッピングの際にどのような店でもあまりしつこく勧めたりしない で自由に見たい。</p> <p>パンフレットに載っている美味しくて安い店などが、地元の人に聞くと全く違っ ていたりして、キチンと食べて調べて掲載しているのか不満を感じる。</p> <p>駅においしい食べ物の情報をもっと充実しているとよい。</p> <p>もっと色々PRして魅力を教えてくれたら行く気になるかも。</p> <p>案内図標識を増やしてほしい。</p> <p>乳児を連れていける施設がほしい。</p> <p>観光ボランティアの様な人に頼めると安心して楽しめます。</p> <p>駅構内の地図をもっとたくさんあっても良い。</p> <p>マニアックな裏情報を充実して欲しい。B級グルメを堪能する、隠れ観光スポッ トめぐりなど・・・。</p> <p>接客面がまだ追いついていない感じがします。</p> <p>札幌駅から大通公園までの地下道はとても便利ですが、どの出口を使ったら いいのかが分かりにくい。観光スポットを記入した地上と地下道を合わせた地図 がほしかった。</p> <p>客引きが多くて怖いので、大きな通りではやめて欲しい。</p> <p>市内観光する時の時期よっての順序の案内を分かりやすくしてほしい。閉ま る時間が早い施設や観光地も多いので。</p> <p>観光地なのに店じまいが早かったので営業時間を延長願いたい。</p> <p>雪の季節は歩くのが大変、靴に付けるスリッパどめなどの販売がわかりやすけ ればいい。</p> <p>地元の人のお勧めのテーマを設定した街歩きコースの案内地図等を配布してほ しい。</p> <p>雪があまり降らない地域に住んでいるので、実際冬の北海道へ行って色々 困った。靴の滑り止めを現地で調達したりとか。もう少し雪慣れしていない人へ事 前にこういうのがあればいいというセットとかを、ネット販売してくれたら事前に 揃えられて嬉しい。</p> <p>下調べせず行った為、美味しいご当地料理を食べたかったけど分からず、観光 バスで貰った資料を見てもまいちわからなかった。掲載されてるのが居酒屋 が多く利用できず、残念！ 家族でいけて、ご当地料理も食べれるお店、メ ニューや値段もわかるような情報が欲しいと思ったので、よろしく願いま す。</p> <p>情報紙等(フリーペーパー等でも)郵送サービスがあれば。市販の情報紙から しか情報がないので。</p> <p>別荘情報、レンタルコンドミニアムなどの情報が欲しい。</p> <p>ようこそさっぽろはたけになります。</p> <p>通りが似ていて分かりにくいので、現在地がわかる地図を少し増やしてほ しい。</p> <p>話題のスポットなどまとめたフリーペーパーが観光客にわかりやすいところにお いて欲しい。</p> <p>市内の観光ホームページを充実してほしい。</p> <p>市街地だけでなく郊外にも良いところがたくさんあるのに周知されていないな と思います。鮭を前面に出した名物料理があるといいな。</p>

観光情報・案内・おもてなしに関して	<p>観光するとき、交通手段がよく分からず迷ったので、田舎の人でもわかりやすいような丁寧な説明のパンフレットがあれば便利だと思う。</p> <p>LCCで格安で北海道に行けるようになってきているので、LCCを使う人向けに「こんなに安く、体験できる、食べられる」情報を流してほしい。</p> <p>無料の公衆無線LANを整備してほしい。</p> <p>一人ではちょっと動きづらいかもかもしれません。案内やサインなど、観光客にもわかりやすくしていただくと嬉しいです。</p> <p>近郊の穴場の温泉に関する情報がまとまったサイトがあると良い。</p>
食に関して	<p>観光客向けのラーメン横町などは高いのにおいしくないので改善希望。</p> <p>もう少し安価で海産物を食べさせてほしい。</p> <p>レストランの味が、全体的に落ちてきた気がします。</p> <p>食べ物は結構地方でも物産展を多くされてるので新鮮味に欠ける。</p> <p>飲食店全般にサービスと調理のレベルが低いので、向上を期待したい。</p> <p>安いグルメで頑張してほしいです。</p> <p>札幌駅近くのグルメスポットが充実すると嬉しい。</p> <p>もっと美味しいものが出てくること。</p> <p>大通公園でB級グルメをやってほしい。</p> <p>酒以外のおいしい飲み物があれば良い。</p> <p>美味しいものが手近で売ってない、食べれないのもっといっぱい売り出してほしい。</p> <p>近年都会化してるせいか高級料理も多くなったが、地元の新鮮食材でお値打ちな価格の美味しい食事ができるお店がたくさん欲しい。</p> <p>スイーツのパラダイスにしてほしい。</p> <p>一人でも気軽に入れる美味しいお店を沢山増やしてほしい！！</p> <p>JR札幌駅近辺で、北海道ならではの食べ物が気軽に食べられる施設が少ない気がする。</p> <p>市場や観光地の飲食店は価格帯が高いのは残念です。</p> <p>以前に比べて、観光客対象のお土産などが増えて、商業的になってしまっているのが残念。</p>
宿に関して	<p>温泉のあるホテルがあれば利用したい。</p> <p>夏場の宿泊がとりにくい。</p> <p>低予算で宿泊できる施設を増やしてほしい。</p> <p>4人で泊まれるホテルがもっと増えるといい。</p> <p>宿泊施設の設備がレベルアップすると良い。</p> <p>地下鉄は便利だったが、札幌市内でも大通り公園の散策だけでも結構な距離を歩いたので、ホテルの立地は重要だと思う。</p> <p>元気なうちに札幌の雪祭りを一度は見学に行きたいと思っています。宿泊施設はほぼ一年前から予約をしておかなくてとれないと聞きます。それと雪祭りの時期には宿泊料が跳ね上がるとか・・・。(阿波踊りを見に行き経験しました) そんなものなののでしょうか。</p> <p>オンシーズンのホテルがもう少し手ごろな価格だと、訪問回数が増えます。</p> <p>ホテルがすべてまいちだった。</p> <p>宿泊施設が設備の割りに高い。</p> <p>宿泊料金をリーズナブルにしてほしい。1ヶ月程度の長期宿泊でお得な料金プランを設定してほしい。(レンタカー付)</p>
その他	<p>スキーとの組合せがもっと楽になるよう、様々なプランが出ると良い。</p> <p>千歳空港－札幌間は、空港バスを使いましたが、雪で道幅が狭く、渋滞だったので、余裕を持って行動しましたが、飛行機の時間に間に合うか、心配になりました。所要時間等、車内やチケット売り場等で、その時の状況のアナウンスがあれば、うれしかったです。</p> <p>自然との調和を守ってほしい。</p> <p>雪対策を何とかしてほしい。</p> <p>もう少し自然を取り入れた観光地がいいと思う。</p> <p>美しいまち並みや景観の保全を続けてほしい。</p> <p>トイレがもっと綺麗であってほしい。</p> <p>行くたびに新しいお土産が出ていてよい。</p>

その他	JR札幌駅の駅構内が、もっときれいになったら良いと思います。
	年金生活者として いわゆる観光地価格の営業を抑えてほしい 交通費は安くなったが 現地での費用が心配。
	食べ物、宿泊の値段が高すぎる。北海道観光は、沖縄と比べてかなり高つく。
	あまり派手な観光地にならずに北海道ならではの良さを残してほしい。冬の運転の注意事項等を知りたい。(レンタカーで移動が多いので)
	あまり他の都市と同じようにならない「札幌らしさの追求」と、どこにでもあるお土産を販売しないこと。美味しいと言われるお店の味が、TV等で紹介されることにより、味が変わってしまうことの防止。
	旅費がもっと安くなれば行き易い。
	子連れに優しい街。
	お土産で美味しいものが欲しい。
	北海道の各地の魅力を札幌で味わいたい。
	広さを感じさせて欲しい。
	余りごちゃごちゃと都会すぎないで欲しい。
	お土産が全般的に高い。
	関西から遠いので、一度いけばあれもこれもと思うが、昨年からのLCCの登場で、観光に特化したり、グルメや温泉など、交通費に悩む部分が少なくなりそうなので、目的を特化した遊び方や、超短期の滞在プラン例がいろいろあればいい。
	ロードヒーティングの範囲を広げてほしい。
	帰ってから気に入ったお土産をまた入手したいと思うが、地元が九州なので、送料が高すぎて躊躇してしまう。ネット上のショッピングモールのような、複数のお土産を一度に入手できるような(送料をまとめられるような)場所があると嬉しい。
	リフト券+レンタルの安いスキー場が近くにあれば連泊する。
	観光地の物価が高すぎる。
	夏のイメージがあまりない。